

○訓令第百八十號

其役場職務時間ノ儀ハ本廳及所轄郡役所昇降時限ニ準據スヘキ儀ト心得可シ  
町村役場  
長野縣知事 木梨精一郎  
明治二十二年五月二十三日

○訓令第百二十一號

町村助役及收入役ハ實印ヲ用ユヘキ旨本年五月第七十六號ヲ以テ訓令及ヒ置キ候處自今左ノ雛形ニ據リ圖製相用ユヘシ  
郡役所  
町村役場  
長野縣知事 木梨精一郎  
明治二十二年七月五日

方五分字体楷書  
長野縣  
何郡何町村  
助役ノ印

長野縣  
何郡何町村  
收入役ノ印  
收入役之印

○訓令第十一號

町村ハ其組織ニ要スル事務ノ綱領並ニ町村ト其住民ノ權義ニ關シテハ町村制第十條ニ依リ特ニ條例ヲ規定スルコトヲ得ルモ已ニ許可ヲ稟請シタル條例中法律ニ牴觸スルモノアリ又町村會之議決ヲ以テ施行シ得ヘクシテ條例ノ規定ヲ要セサルモノ又ハ條例トシテ規定スヘカヲサルモノ往々之アリ之ヲ要スルニ町村條例ハ其必要アルニ非ズンハ之ヲ設ケ若クハ改廢スヘキモノニ非ズ然ルニ町村會ニ於テ往々其設置改廢ヲ容易ニセントスルノ傾向アリ就テハ法律上條例ヲ以テ規定セサルヲ得サルモノ、外ハ力メテ之ヲ設クルノ煩ヲ避ケシメ其條例ヲ設クルニ方テハ法律ノ範圍内ニ於テ適實簡明ナラシムル樣精々注意セラルヘシ

明治二十三年二月八日  
各郡長宛

長野縣知事 内海忠勝

○訓令第十四號

町村制第八十九條ニ依リ町村吏員ノ職務上ニ於テ特ニ手數ヲ要スルモノニ付町村條例ノ規定ニ係ル手數料徴収ノ事項ヲ觀ルニ戸籍兵役租稅警察衛生教育諸營業等ニ關スル願届ノ類ニシテ法律命令ノ規定ニ依リ取扱フモノニ對シ之ヲ徴收セントスルモノ勤カラス右ハ該條ノ法意ニ適合セサルヲ以テ手數料ヲ徴收スルヲ得サルモノトス最モ其徴收スルコトヲ得ヘキ手數料ト雖モ該金額ハ宜シク手數ニ應シテ徴收スヘキハ勿論濫リニ過當ノ金額ヲ規定スルノ弊ニ陷ラシメサル樣豫メ注意セラルヘシ

明治二十三年二月十四日  
町村行政

長野縣知事 内海忠勝

二十三年訓令第六十八號  
 除號ヲ以テ  
 二十五年度  
 甲第百三十  
 號ヲ以テ本  
 文ノ通改正  
 廿三年訓令  
 第六十八號  
 ヲ以テ除  
 廿四年度  
 甲第百五  
 十五號ヲ以  
 テ本  
 文ノ通改正

千四百九十二

○訓令第五拾五號

郡長委任條件左ノ通改正來ル五月一日ヨリ施行スヘシ  
 明治二十三年四月十五日

郡 役 所

長野縣知事 内海忠勝

- 一 地方稅ニ係ル諸營業許否及營業鑑札附與ノ事  
 但特ニ規則アルモノ及免除等ニ係ルモノハ此限ニアラス
- 一 名所舊跡保存ノ事
- 一 官有社寺境内三ヶ月以内ノ期限ヲ以テ貸渡ノ事
- 一 町村勸業會規則認可ノ事  
 但數郡聯合ニ係ルモノハ此限ニアラス
- 一 官有ノ借地ニ在ル民有ノ建物ヲ書入若クハ賣買讓渡ヲナスニ其貸地タルヲ證明ノ事
- 一 郡書記町村立學校職員他出願除服ノ事
- 一 郡役所雇員(拾貳圓)進退ノ事
- 一 郡役所不用物品(拾圓未満)賣却ノ事
- 一 廢戶主又ハ廢家名ノ事
- 一 廢籍并家名繼承スヘキモノヲ廢スル事
- 一 前項復立ノ事

全 全 全 全 全 全 全 全 全 全 全 全 全 全 全 全 全 全

- 一 士族戶主死亡跡相續延期ノ事
- 一 士族平民籍へ編入ノ事
- 一 隱居又ハ父母祖父母相續及他家緣組分家ノ事
- 一 親族間緣組ニ非サル送入籍ノ事
- 一 戶主離縁復籍ノ事
- 一 入家ノモノ妻若クハ子女携帶離縁復籍ノ事
- 一 復姓又ハ改名ノ事
- 一 有子ノ寡婦迎夫ノ事
- 一 先代ノ養子トシテ年長相續人ヲ迎フル事
- 一 戶主死亡又ハ退隱跡相續人幼少ニ付一時戶主ノ事
- 一 家女ノ妻離縁及子女携帶他家緣組ノ事
- 一 失踪者ノ家名相續ノ事
- 一 失踪者ノ妻迎夫復籍同養子女離縁復籍ノ事
- 一 失踪者ノ家族他家緣組ノ事  
 但獨子女獨孫ハ此限ニアラス
- 一 失踪ノ妻及養子女又ハ入夫離縁復籍ノ事
- 一 縣社以下及寺院改築修繕ノ事
- 一 但式内神社并文明十八年以前ノ建築ニ係ルモノハ此限ニアラス
- 一 前項建物(社ハ本殿拜殿寺ハ本堂庫裏ヲ除キタルモノヲ云フ)建築改造修繕及取除キノ事

千四百九十三

テノ部 町村行政

但前項ニ同シ  
 一前二項境内ニ於ケル建物移轉ノ事  
 但前項ニ同シ  
 一縣社以下寺院境内伐木ノ事  
 一招魂社墳墓修繕ノ事  
 一祠堂祠宇進退ノ事  
 一住職及教師進退ノ事  
 一佛像寶物ノ持出シ又ハ開扉ノ事  
 但管外ニ係ルモノハ此限ニアラス  
 一拾圓未満ノ金額ヲ以テ郡役所修繕ノ事  
 一里道及用器水路溜池井溝新設變更ノ事  
 但他郡ニ跨ルモノ及地方稅負擔ノ河川ニ關係ヲ有スルモノハ此限ニアラス  
 一國縣道並木ノ枯損木處分跡苗木植栽ノ事  
 一木材川下ケノ事  
 一渡舟船橋許可年期中賣買讓渡ノ事  
 一水車ノ爲メ河水引用ノ事  
 但地方稅負擔及補助ニ係ル河川ニ井堰溝渠ヲ設ケ河中ニ水車ヲ建築スルモノハ此限ニアラス  
 一學齡兒童就學猶豫ノ事  
 一町村立學校休業繰替臨時休業ノ事

第十四  
第九十六  
ヲ以テ加

一賣藥請賣及行商ノ事  
 一賣藥規則外藥劑請賣及行商ノ事  
 一着色料販賣ノ事  
 但規則第三條列記外ノ者ハ此限ニアラス  
 一地方稅支辨ニ係ル道路橋梁（元開鑿第二）保護及一ヶ所工費五拾圓以下ノ修繕ノ事

○長野縣訓令第六十四號

郡 役 所  
 町 村 役 場

町村長助役ノ辭職退職又ハ死亡シタル時ハ其郡度町村長若クハ助役ヨリ届出ヘシ  
 明治二十三年四月二十四日  
 長野縣知事 内海忠勝

○長野縣訓令第百十六號

郡 役 所  
 町 村 役 場

町村長并助役ノ忌引病氣引等ハ其郡度郡役所ヘ届出他出旅行ハ郡長ノ認可ヲ受クヘシ  
 但明治二十二年八月訓令第百三十號ハ取消ス  
 明治二十三年八月二十五日  
 長野縣知事 内海忠勝

テノ部

町村行政

○長野縣訓令第三十八號

町村制第十六條及第百十八條ノ處分ヲナシタルトキハ即日其處分ニ關スル書類寫ヲ添ヘ之ヲ報告スヘシ

明治二十四年三月十九日

長野縣知事 内海忠勝

○長野縣訓令第七號

郡町村吏員調別表ノ通改正候條每年二月末日限調製差出スヘシ

明治二十五年一月二十五日

長野縣知事 淺田德則

表一十三第

報 年		郡町村吏員 (明治何年十二月三十一日現在)		職 名	
職 名	員 数	職 名	員 数	職 名	員 数
郡吏員		町村吏員		常設委員	
郡參事會員		町村長 <small>(名譽職)</small>		區長	
郡吏員		助役 <small>(名譽職)</small>		區長代理	
常設委員		收入役		附屬員 <small>(書記 其他)</small>	
計		合計		計	

○長野縣訓令第六十六號

一 町村制第百十六條ニ依リタル町村行政全部ノ組合吏員ハ各其欄内ニ別記シメテ附スヘシ  
但一部ノ事務ノ爲メ設ケタル組合ノ吏員ハ掲載スルヲ要セス  
一本表ニ登載スル各職員中兼掌ニ係レモノアルキハ其兼掌ノ方ヲ朱書スヘシ  
一 明治二十三年勅令第二百十五號小學校令ニ依リ設置シタル學務委員ハ掲載スルヲ要セス

郡 役 所  
町 村 役 場

町村長ニ於テ町村行政事務執行上疑義アルキ直ニ當廳ヘ伺出候向モ有之候處右ハ自今郡長ノ指示ヲ受クヘキ義ト心得ヘシ

明治二十五年五月十七日

長野縣知事 淺田德則

○長野縣訓令第九十二號

郡 役 所

町村巡視規程別紙ノ通相定ム

明治二十五年七月四日

長野縣知事 淺田德則

町村巡視規程

第一條 町村行政事務監督ノ爲メ郡長ハ少クトモ毎年一回郡内町村ヲ巡視スヘシ其他郡長ハ便宜

ヲノ部 町村行政

千四百九十七

郡書記ヲシテ巡視セシムヘシ

第二條 郡書記ヲ派遣スルトキハ管内ヲ數區ニ分テ巡視ノ擔當區ヲ定ムルコトヲ得

第三條 巡視スヘキ事項ノ概目左ノ如シ

- 一 町村全體ノ狀況
- 二 吏員ノ勤惰能否及事務ノ成績
- 三 町村役場事務分掌及執務ノ體裁
- 四 町村事務ノ狀況
- 五 吏員處置ノ當否
- 六 吏員ノ部民ニ對スル接遇
- 七 町村會々議ノ發見
- 八 町村會議員選舉ノ景況
- 九 豫算決算ノ整理
- 十 營造物及財産ノ管理
- 十一 簿書ノ整頓并保存
- 十二 出納ノ正否及現金ノ保存
- 十三 町村經濟ノ狀況

此他重要ト認ムル事項

第四條 郡書記視察ヲ爲ストキハ簿冊文書ヲ檢閲シ又ハ事務執行上ニ就キ推問ヲナシ及必要ト認ムル場合ニ於テハ圖書ヲ徵スルコトヲ得

第五條 郡書記視察ノ場合ニ於テ町村吏員ノ處置法律命令ニ違ヒ又ハ錯誤アルコトヲ發見シタルトキ事ノ輕微ニシテ直ニ更正シ得ヘキノモハ町村長ニ注意ヲ與ヘ重要ニシテ差置キ雖キモノハ即時郡長ニ報告スヘシ

第六條 巡視ヲ終リタルトキハ一週間以内ニ郡長ハ視察ノ概要ヲ縣知事ニ報告シ郡書記ハ巡視復命書ヲ郡長ニ差出スヘシ

第七條 郡長ニ於テ郡書記ノ復命書及第五條ノ報告ヲ受ケタルトキ將來ノ處分ヲ要スルモノアルトキハ意見ヲ付シ速ニ縣知事ニ報告スヘシ

○長野縣訓令第九十三號

郡 役 所

町村出納檢閱例規別紙ノ通相定ム

長野縣知事 淺田德則

明治二十五年七月四日

町村出納檢閱例規

第一條 郡長ハ郡内町村役場ノ金錢物品ニ係ル出納ノ實況ヲ檢閱スヘシ但便宜郡書記ヲシテ之ヲ施行セシムルコトヲ得

第二條 檢閱ハ定期及臨時ノ二種トス

定期檢閱ハ毎年一回五六ノ兩月間ニ於テ之ヲ行ヒ臨時檢閱ハ必要ト認ムルトキ特ニ之ヲ行フヘキモノトス

第三條 定期檢閱ハ日割ヲ豫定シ之ヲ町村長ニ通知スヘシ

テノ部 町村行政

- 第四條 郡書記町村役場ニ臨ミタルトキハ檢閲ノ章ヲ町村長ニ示スヘシ
- 第五條 檢閲チナストキハ主務ノ吏員ヲシテ立會ハシムヘシ
- 第六條 郡書記檢閲ヲ爲ストキ檢閲事項ニ關シテハ町村長若クハ主務ノ吏員ニ對シ口頭又ハ書面ヲ以テ之ヲ推問シ其答辯ヲ求ムルコトヲ得
- 第七條 郡書記檢閲ニ際シ不都合ト認ムルモノニシテ事ノ輕微ナルモノハ理由ヲ示シテ之ヲ更正セシメ其事ノ重大ニシテ差置キカダキモノハ即時郡長ヘ報告スヘシ
- 第八條 檢閲チ了リタルトキハ各出納帳簿ノ末尾ニ何年何月何日ヨリ何年何月何日ニ至ル出納檢了ノ旨及年月日ヲ記入シ署名捺印スヘシ
- 第九條 郡書記檢閲チ了リタルトキハ其復命書ヲ作り町村長若クハ主務ノ吏員ヨリ徵シタル書類ヲ添付シ歸廳後三日以内ニ之ヲ郡長ニ差出スヘシ
- 第十條 郡長ニ於テ檢閲チ了リタルトキ及郡書記ノ復命書又ハ第七條ノ報告ヲ受ケタルトキ將來ノ處分ヲ要スルモノハ意見ヲ付シ速ニ縣知事ニ報告スヘシ

○長野縣訓令第九十五號

町村役場

町村會計整理順序別冊之通相定ム

但町村ノ狀況ニ依リ此規定ノ様式ニ據リ難キ場合又ハ本年度限り従前ノ例ニ依ラントスルモノハ其理由ヲ具シ郡長ノ認可ヲ受クヘシ

明治二十五年七月五日

長野縣知事 淺田徳則

町村會計整理順序

第一章 會計帳簿ノ整理

- 第一條 會計帳簿(日計簿(第一號様式)歳入内譯簿(第二號様式)歳出内譯簿(第三號様式)財産原簿(第四號様式)備品臺帳(第五號様式)消耗品受拂簿(第六號様式)ノ六種トナシ收入役ニ於テ收支ノ都度之ニ詳記シ整理スヘシ
- 第二條 會計帳簿ハ毎年度之ヲ調製(財産原簿及備品臺帳ヲ除ク)スヘシ但内譯簿ニ限り決算完結スルマテハ前年度ノモノヲ使用スルモノトス
- 第三條 會計帳簿中誤脱等アルトキハ朱書ヲ以テ更正シ收入役之ニ認印ヲ捺捺スヘシ
- 第四條 日計簿ノ記載方ハ左項ニ依ル
  - 一 現金 此部ニハ現在金ヲ明確ナラシムル爲メ一切ノ收入ヲ受ノ部ニ支出ヲ拂ノ部ニ記入シ差引殘高ヲ示スヘシ
  - 二 歳入、歳出 此部ニハ現年度豫算額ヲ科目ノ下ニ朱書シテ参照トナシ收入ハ歳入受ノ部ニ本拂ニ係ル支出ハ歳出拂ノ部ニ記入シ各累計ヲナスヘシ
  - 三 財産 此部ニハ豫算表ニ掲ケサル財産ノ收入ヲ受ノ部ニ支出ヲ拂ノ部ニ記入スヘシ
  - 四 假拂 此部ニハ正當支出ヲ要スヘキ費額未定ナル場合ニ於テ概算ヲ以テ支出スル其支出ヲ受ノ部ニ記入シ精算ノ上過ハ戻入確定額ハ歳出拂ノ部ヘ更正スヘシ但精算ノトキハ其事由ヲ最初假拂ノ口ヘ朱書スヘシ
  - 五 繰替拂 此部ニハ正當繰替ヲ要スヘキ費額一時繰替ユルキ其支出ヲ受ノ部ニ戻入ヲ拂ノ部ニ記入スルモノトス但戻入ノ場合ニハ其事由ヲ最初繰替ノ口ヘ朱書スヘシ

町村行政

六 一時取扱金 此部ニハ歳入歳出ニ屬セサル金員ニシテ一時收支ヲ取扱タルト其收入ヲ受ノ部ニ支出ヲ拂ノ部ニ記入シ其事由ヲ最初受ノ口ヘ朱書スヘシ

七 前年度歳入歳出ヲ現年度ニ繰越ス場合ニ於テハ一旦前年度ヨリ拂出シ現年度當該部分ヘ受入ルヘシ

八 前年度假拂繰替拂及一時取扱金ハ三月三十一日ノ殘高ヲ拂出シ現年度當該部分ヘ四月一日ノ高トシテ當初收支ノ年月日事由ヲ詳記シ一様毎ニ受入ルヘシ

第五條 歳入内譯簿及歳出内譯簿ノ記載方ハ左項ニ依ル

一 内譯簿ハ歳入及歳出豫算ノ各款項目ヲ以テ整理シ各科目ノ下ニ豫算額ヲ朱書シ收入ハ受ノ部ニ支出ハ拂ノ部ニ記入シ各累計ヲ爲スヘシ但款項ハ便宜省略スルモ妨ケナシ

第六條 財産原簿備品臺帳及消耗品受拂簿ノ記載方ハ左項ニ依ル

一 財産原簿及備品臺帳ハ増減ノ時々之ヲ記載スヘシ

二 消耗品受拂簿ハ受拂ノ時々之ヲ記載シ拂ハ簡數ノ下ニ受取人ノ證印ヲ徴スヘシ

第二章 證書類ノ取扱

第七條 收支ノ命令ハ第七號様式ノ一若クハ二ニ依リ之ヲ發スヘシ收入役收入命令ヲ受ケタル後不納者アルトハ町村長ニ報告スヘシ

第八條 支出證書ハ決算結了後豫算各目ニ區分シ表紙ニ所屬年度、金員ノ合計、費目、紙數ヲ記載スヘシ但一ノ證書ニシテ二科目以上ニ涉ルトハ其費目金員事由ヲ朱書シタル寫ヲ一方ニ編綴スヘシ

第九條 支出證書ハ正當受取人ノ領收證書收入證書ハ正當納人ノ納入證書ニ限ルモノトス但證書

ヲ得ガタキ場合ニハ其事由ヲ記載シタル收入役ノ證明書ニ町村長ノ檢印ヲ受ケテ代用スヘシ

第十條 證書類ノ料紙ハ判紙ヲ用ヒ葉書ノ類ハ料紙ニ貼付スルヲ要ス

第三章 町村税及諸收入金收納手續

第十一條 町村税ノ賦課令狀ハ町村税第一期徴收ノ前ニ於テ第八號様式ニ依リ之ヲ發スヘシ

第十二條 町村税ノ徴税令書ハ毎納期ニ先テ諸收入ノ令書ハ其時々第九號様式ニ依リ之ヲ發スヘシ

第十三條 町村税徴收原簿ハ第十號様式諸收入金徴收原簿ハ第十一號様式ニ依リ調製スヘシ

第十四條 當期收入金ノ内納ヲシタルトハ徴收原簿當期金額欄内及徴税令書金額ノ下ニ内金若干年月日領收ト記載スヘシ

第四章 會計ノ検査

第十五條 例月検査ハ毎月一回之ヲ行ヒ其收支及現金正確ナルトハ日計簿當日現金ノ部ニ認印ヲ捺捺シ検査ノ證トナスヘシ

第十六條 會計検査ヲナスキハ收支命令書收入支出ノ證書收支ニ關スル議決書及會計簿ニ就キ検査スヘシ

第十七條 臨時検査ヲ行フトハ前二條ノ例ニ依リ立會員ノ檢印ヲ徴スヘシ

第五章 雜則

第十八條 區及町村組合等ニ關スル會計モ此規定ニ準據シ簿冊文書ヲ各別トナシ整理スヘシ

第十九條 凡金員ニ係ル一、二、三、十、廿、卅ノ數字ハ壹、貳、參、拾、貳拾ノ字休ヲ用ユヘシ

第二十條 日計簿及内讞簿ノ覆高ハ毎月二回<sup>十五日</sup>第十二號様式ニ依リ計算表ヲ製シ町村長ノ檢  
印ヲ受クヘシ

千五百四

(第一號様式)

明治何年度  
日計簿

「」ノ内朱書

何役場

テノ部 町村行政

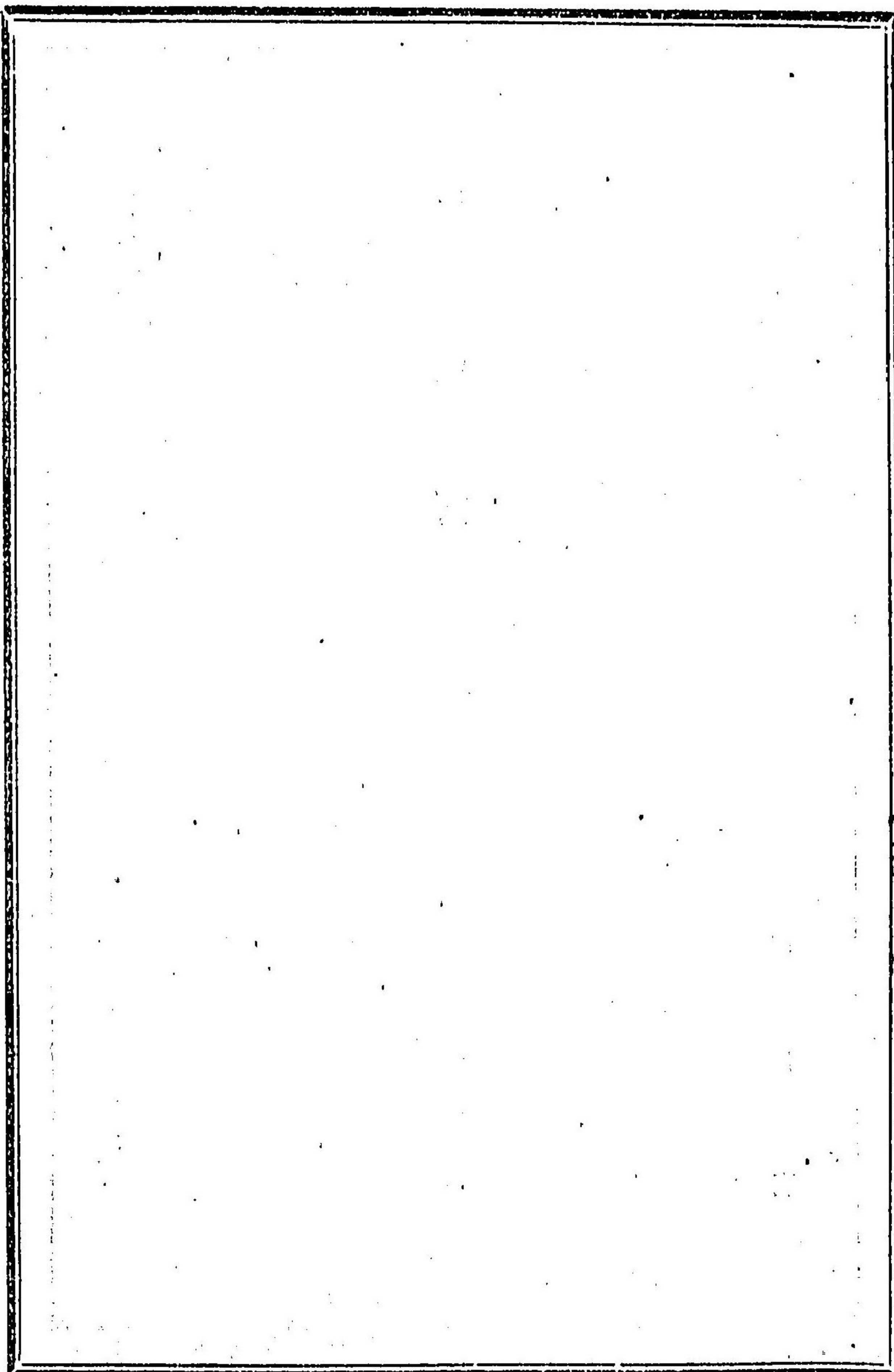
千五百五



テノ部  
町村行政

現																				
金																				

千五百七



千五百六

年月日	事由	受	拂	残
四一	二十四年度村費殘金ノ内繰越	壹五〇〇〇		壹五〇〇〇
四二	何金何某渡ノ分何處ヨリ受取	壹五〇〇〇		
四二	役場費消耗品買入代		八〇〇〇	壹五七〇〇
四三	同備品費買入代		參〇〇〇	壹貳七〇〇
四一〇	村税第一期收入	貳〇〇〇〇		
四一〇	同上收入	壹〇〇〇〇		四貳七〇〇
四二二	行旅死亡人埋葬費操替		五〇〇〇	四貳貳〇〇
四二五	何金何處ヨリ受入ノ分何某渡		壹五〇〇	
四二五	書記何某郡役所出頭旅費假拂		貳〇〇〇	四〇五〇〇
四二五	四月分小學校授業料ノ内收入	六五〇〇〇		四七〇〇〇
四二六	役場費報酬		壹八〇〇	

千五百八

四二六	全村長給料		壹貳〇〇〇	
四二六	役場費收入役給料		八〇〇〇	
四二六	全書記給料		貳四〇〇〇	四〇八〇〇
四三〇	全便丁給料		四〇〇〇	
四三〇	全費辨償額		五〇〇〇	
四三〇	假拂旅費精算書記何某還納	五〇〇		參九九五〇
五八	繰替拂行旅死亡人埋葬費郡役所ヨリ受入	五〇〇〇		四〇四五〇

ヲノ部 町村行政

千五百九

年月日	事由	受	拂	殘
明治廿五年 四月三	行旅死亡人埋葬費繰替	五〇〇〇 <sup>四</sup>		五〇〇〇 <sup>四</sup>
五 八 辰入	全斷ノ分郡役所ヨリ受取		五〇〇〇 <sup>四</sup>	

千五百十

年月日	事由	受	拂	殘

ノ部

町村行政

千五百十一

年	月	日	事	由	受	拂	残
明治廿五年	四月	二十五	書記何某郡役所へ出頭旅費取拂		貳〇〇〇	五月三日精算	貳〇〇〇
			四三〇	全上旅費精算		貳〇〇〇	

歳	入	[豫算金何圓]

年 月 日	事 由	受	拂	残	
					明治廿五年
四一	二十一年度村費殘金ノ内繰越	壹五〇〇〇〇		壹五〇〇〇〇	
四一〇	村稅第一期收入	貳〇〇〇〇〇			
四一〇	全上收入	壹〇〇〇〇〇		四五〇〇〇〇	
四二五	雜收入四月分小學校授業料ノ内	六五〇〇〇		五〇〇〇〇	

歳	出	豫算金何圓

年月日	事由	由	受	拂	發
明治廿五年 四月二	役場費ノ内消耗品買入代			八〇〇〇	八〇〇〇
四月三	全上備品買入代			參〇〇〇	參八〇〇〇
四月六	役場費報酬支拂			壹八〇〇〇	
四月六	全村長給料			壹貳〇〇〇	
四月六	全收入役給料支拂			八〇〇〇	
四月六	全書記給料支拂			貳四〇〇〇	壹〇〇〇〇〇
四月三〇	全使丁給料支拂			四〇〇〇	
四月三〇	全管費辨償額支拂			五〇〇〇	
四月三〇	全書記旅費支拂			壹五〇〇	壹壹〇〇五〇〇

年月日	事由	由	受	拂	發

ヲノ部 町村行政



		明治廿五年	年月日
		四	事
		二	由
		何圓何某渡ノ分何處ヨリ	受
		受取	壹五 <sub>圓</sub>
		全所ノ分何某渡	〇〇〇
			拂
			〇四月十五日 <sub>付</sub> 揚渡
			壹五 <sub>圓</sub>
			殘
			壹五 <sub>圓</sub>
			〇〇〇

千五百二十一

(第二號様式)

明治何年度

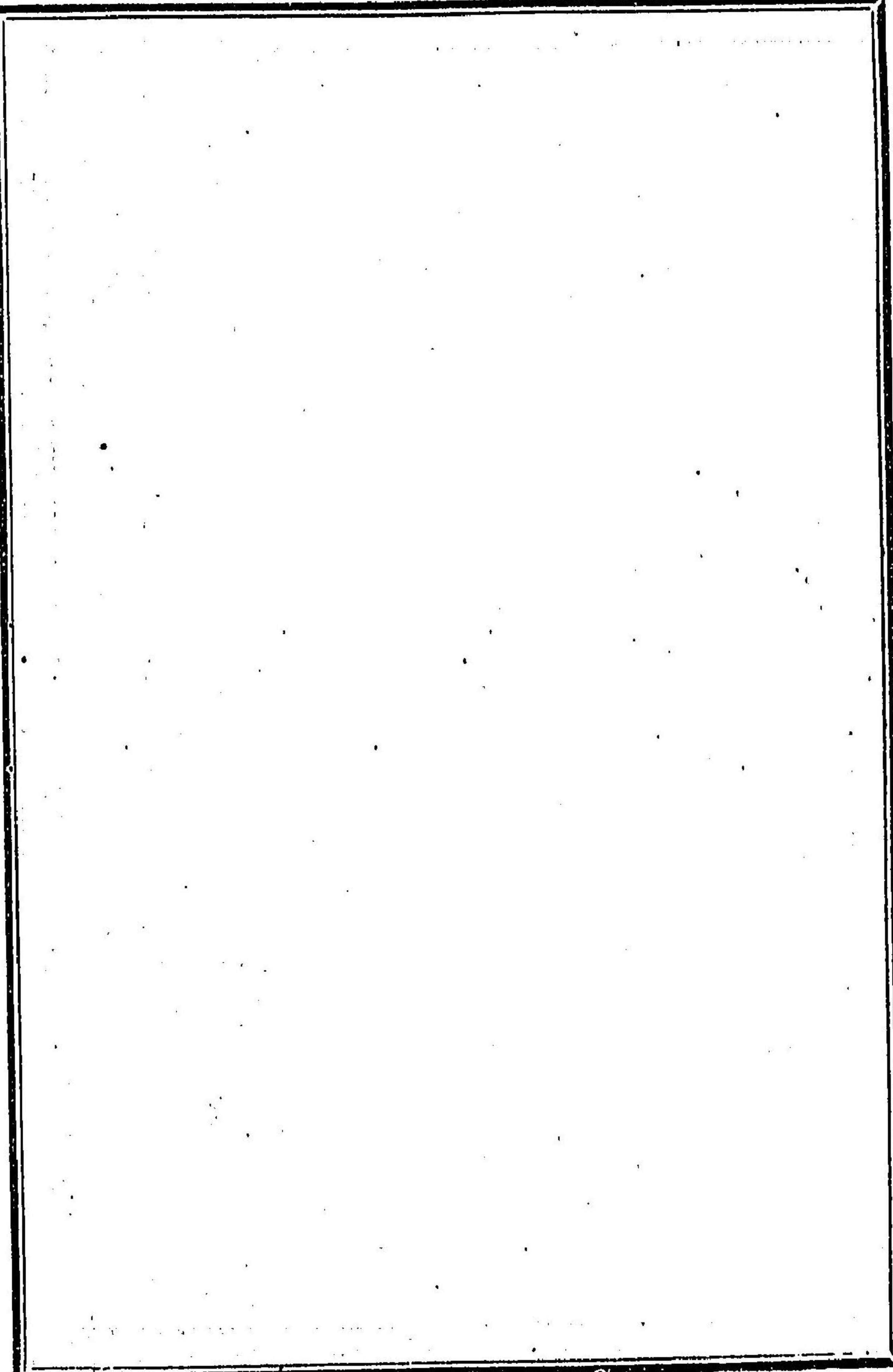
歳入内譯簿

何役場

テノ部 町村行政

千五百二十一






テノ部  
町村行政

財産ヨリ生  
スル收入

〔豫算金何圓〕

千五百二十三

千五百二十二

年  
月  
日

事

由

受

拂

残


千五百二十四


貸

地

料

〔豫算金何圓〕

マノ部 町村行政

千五百二十五

ヲノ部 町村行政

公	債	利	子																		
[豫算金何圓]																					

千五百二十七

年	月	日	事	由	受	拂	殘

千五百二十六







マノ部 町利行政

雑 收 入																				
	〔豫算金何圓〕																			

千五百三十五

年  
月  
日  
事  
由  
受  
拂  
殘


千五百三十四





										年月日
										事
										由
										受
										拂
										殘

千五百三十八

小学校授業料														
〔豫算金何圓〕														

カノ部 町村行政

千五百三十九



ヲノ部 町村行政

縣稅交付金 〔豫算金何圓〕										

千五百四十三

年月日

事由

由

受

拂

殘

年月日										

千五百四十二

											年月日		
											事		
											由		
											受		
											拂		
											残		

											國稅交付金		
											一豫算金何圓		

ヲノ部 町村行政



年 月 日		事 由	受 取	拂 出	残 額
明治廿五年 四月一		越 廿四年度村費殘金ノ内縁	壹五〇〇〇		壹五〇〇〇

千五百四十八

寄 附 金		[ 採算金何圓 ]

マノ部 町村行政

千五百四十九

ラノ部 町村行政

ラノ部	町村行政	教育費寄附金	(豫算金何圓)																	

千五百五十一

年月日	事由	由	受	拂	残														

千五百五十

	町	(村)	税	〔豫算金何圓〕

ヲノ部 町村行政

千五百五十三

年月日	事	由	受	拂	残

千五百五十二





テノ部 町村行政

公 借 金 〔豫算金何圓〕										

千五百五十七

年 月 日	事 由	受	拂	残

千五百五十六

(第三號樣式)

明治何年度

歲出內譯簿

何役場

ヲノ部 町村行政

千五百五十九

年月日													事	由	受	拂	残

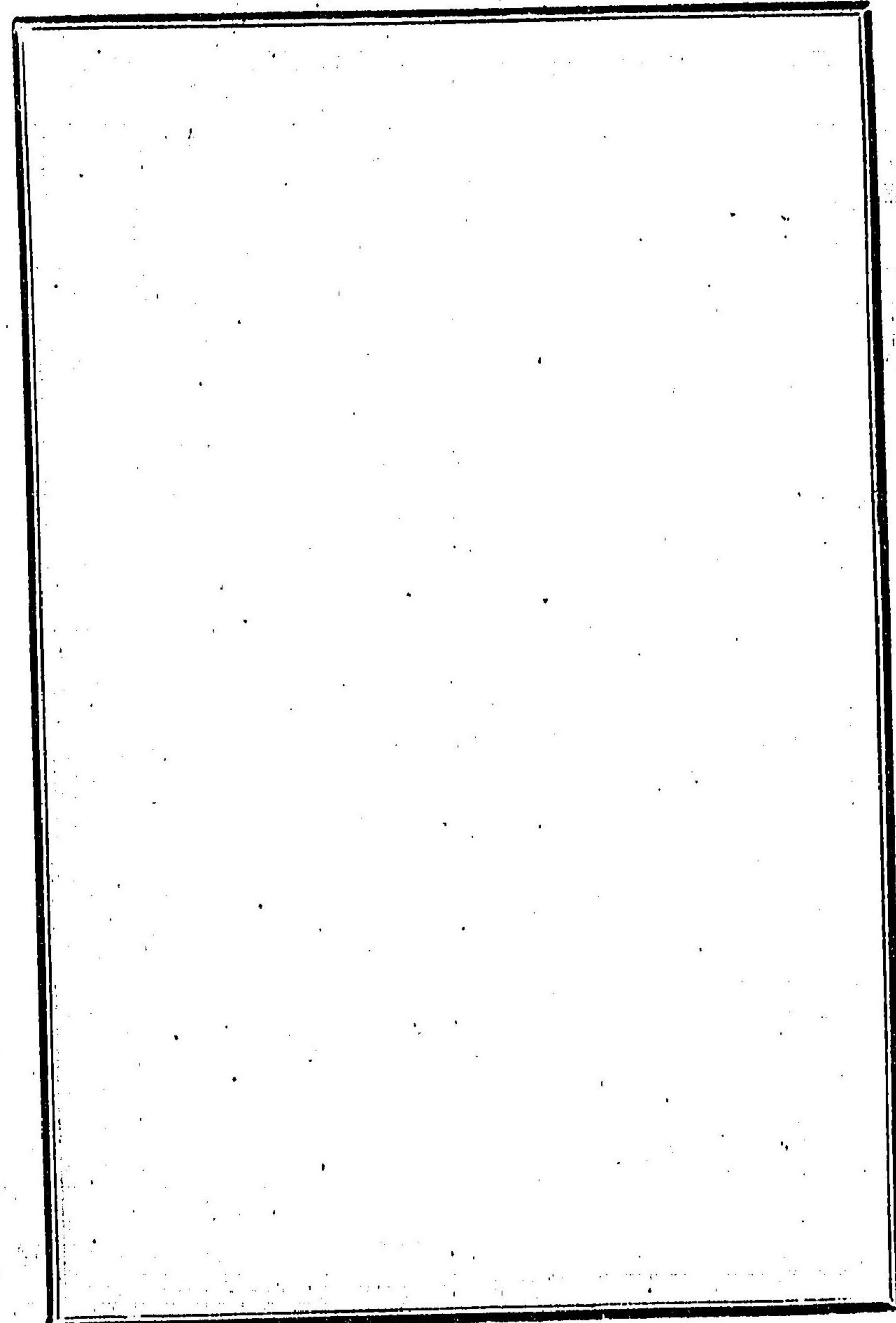
千五百五十八

ヲノ部

町村行政

役																						
場																						
費																						
〔豫算金何圓〕																						

千五百六十一



千五百六十一

タノ部 町村行政

千五百六十三

給																								
料																								
[豫算金何圓]																								

年	月	日	事	由	受	拂	發
明治廿五年	四	二	消耗品買入代			八〇〇〇	八〇〇〇
	四	三	備品買入代			參〇〇〇	參〇〇〇
	四	二	報酬支拂			壹八〇〇	
	四	二	村長給料支拂			壹〇〇〇	
	四	二	收入役給料支拂			八〇〇〇	
	四	二	書記給料支拂			貳四〇〇	壹〇〇〇〇
	四	三	使丁給料支拂			四〇〇〇	
	四	三	實費辦償額支拂			五〇〇〇	
	四	三	書記旅費支拂			壹五〇〇	壹壹〇〇

千五百六十二





収入																				
役給料																				
「豫算金何圓」																				

年 月 日  
明治廿五年  
四月二十六  
事 由  
書記何某外何人四月分給  
受  
拂  
貳四〇〇〇  
殘 貳四〇〇〇







明治廿五年			明治廿六年			事由	受	拂	殘
四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇				
實費	替記	報	費	旅	酬	支			
辨	旅	支	費	費	支	拂			
額	支	支							
支									
拂									
							壹八〇〇〇		壹八〇〇〇
							壹五〇〇		
							五〇〇〇		
								貳四五〇〇	

千五百七十四

レノ部			町村行政			千五百七十五	
旅	費	〔豫算金何圓〕					

レノ部 町村行政

千五百七十五

千五百七十六

年月日	事	由	受	拂	殘
明治廿五年 四月二〇	岩記何某所へ出頭旅費 車馬賃何里日當何日分			壹五〇〇	壹五〇〇

報	酬	一豫算金何圓

ヲノ部  
町村行政

千五百七十七

年月日	事由	由	受	拂	残
明治廿五年 四三六	助役報酬何某外一人渡			壹八〇〇〇	壹八〇〇〇

實費辨償額	[豫算金何圓]



ヲノ部 町村行政

雇人料										
〔豫算金何圓〕										

千五百八十三

年月日	事	山	受	拂	預

千五百八十二

テノ部 町村行政

需用費	〔豫算金何圓〕																		

千五百八十五

年月日	事由	由	受	拂	残															

千五百八十四









年月日  
事由  
受  
拂  
戻


千五百九十二


通信運搬費  
〔豫算金何圓〕

テノ部  
町村行政

千五百九十三

テノ部 町村行政

雑													
費													
〔豫算金何圓〕													

千五百九十五

年月日													事由	
													由	
													受	
													拂	
													残	

千五百九十四

役場常時修繕費	〔豫算金額圓〕											

ヲノ部 町村行政

千五百九十七

年月日	事	由	受	拂	残										

千五百九十六







										年 月 日	
										事 由	
										受	
										拂	
										残	

千六百二

(表紙)

(第四號樣式)

財  
産  
原  
簿

何  
役  
場

ヲノ部 町村行政

千六百三

財產原簿

建物之部

名稱	位置	構造	坪數	築造等ノ年月日	價格	備考
家屋	何町村字番	西洋形二階造 但桁行何間 梁行何間	何號縮圖添 坪	何年月新築	何百圓	何々ニ使用
土藏	何々々	何々々	何號縮圖添 坪	何年月買入	何百圓	何々々

備考

- 一、一棟毎ニ列記シ別ニ繪圖ヲ添付スヘシ
- 二、附屬具ハ次行ニ其種類員數ヲ附記スルヲ要ス

土地之部

字番	地目	反別	地價	價格	買入等年月日	備考

此他積立金公債證書等ハ各種類ニ依リ前例ニ準據調製スルヲ要ス

(紙表)

(第五號様式)

備品臺帳

何役場

千六百六

何品	年月日		摘要	受	拂	殘
	明治何年	何月何日				
	一	現	在	高	何	何
	二	何	某	ヨ	リ	買
		何	々	ニ	付	賣
					却	
(以下各品之ニ倣フヘシ)						
					何	何
					個	個
					何	何
					個	個

テノ部 町村行政

千六百七

(表紙)

(第六號様式)

明治何年度

消耗品受拂簿

何役場

千六百八

何品

何品	年月日		摘要	受	拂	残
	明治何年	何月何日				
	四	一	前年度越高何	個		
		一	何某ヨリ買入何	個		
		二	仕拂		何個	
					何個	
					何個	
					何個	
					何個	
					何個	
					何個	
					何個	
			(以下各品之ニ倣フヘシ)			

ヲノ部 町村行政

千六百九

(第七號様式ノ一)

支出命令書

第 何 號 明治何年度經常(臨時)歳出

一金何程 何々費 何品何個代何處何某渡

一金何程 何、 何、、、、、、、、

一金何程 何、 何、、、、、、、、

右支出スヘシ

明治何年月日

何(町)村長氏名

印

(備考)

- 一、收入命令書モ前式ニ倣フヘシ
- 二、命令書ヲ發スルモハ町村長ハ收支命令扣簿ヲ備置キ該簿ニ符號ヲ付シ其都度刷印スヘシ

(第七號様式ノ二)

收入命令簿

收入命令日 收入命令證印 金額 事由 正當納金人 命令ノ受印

月 日 村長印 何 程 村稅地價割 何某外何人 收入役印

支出命令簿

支出命令日 支出命令證印 金額 事由 正當受取人 命令ノ受印

月 日 村長印 何 程 役場消耗品費 何處何某 收入役印

備考

一歳入歳出ニ關スル命令ハ豫算各目毎ニ區分シ仮拂繰替拂一時取扱ニ關スルモノハ收支ノ部  
分テヲ爲サ、ルモ妨ケナシ

テノ部 町村行政

徵收原簿入別符號

第何號

一金何程 明治何年度 (町)村稅賦課額

內

金何程 地價割

金何程 戶別割

金何程 何々

右頭書之通賦課候ニ付徵稅令書ノ指定ニヨリ納付スヘシ

明治何年月日

何郡(町)村長氏名 印

(他町村入作ノモノニハ 町村名ヲ肩書スシ)

何 某 (代納人アル片ハ代納人 氏名ヲ副書スヘシ)

徵稅令書

(注意)本書ハ税金ニ添ヘテ差出シ收入役ノ領收印ヲ受クヘシ

第何號 (他町村入作ノモノニハ町村名ヲ肩書スヘシ)

明治何年度(町)村稅賦課第何期 (代納人アル片ハ代納人 氏名ヲ副書スヘシ)

金何程 何月何日 領收 ○收入役ノ割印

徵收原簿當期金トノ割印

右本年何月何日限り當(町)村收入役ヘ納入スヘシ

明治何年月日

何郡(町)村長氏名 印

收入役

職印

第何號

明治何年度(町)村税賦課第何期	
納	一金何程
付	右納付候也
書	明治何年月日
	何郡(町)村收入役何某殿
	何 某 印

(備考)

- 一、納入税金ヲ納入シタルキハ令書合金ノ下ニ式ノ如ク領收印ヲ押捺シ納付書ヲ切取リ令書ハ納入ニ返付スヘシ
- 二、諸收入ノ徴收令書モ本式ニ準スヘシ

(表紙)

(第十號様式)

明治何年度  
町村税徴收原簿

何 役 場

税額及税率

一、地價割金何程

但總地價金何程

内

第一期徵收金何程

本簿編製ノ後課稅物件ニ異動ヲ生シ當期ノ徵收額ニ増減アルキハ其事由ヲ詳記シ取扱人認  
印ヲ捺捺スヘシ

第二期(以下倣フ)

二、戸別割金何程

但總戸數何戸

内

第一期徵收金何程(總テ一ノ例ニ倣フ)

三、戸別等級割金何程

内

壹等金何程

地租壹圓ニ付何程  
此地租金何程

願稅戸數割壹圓ニ付何  
程即一戸ニ付何程

此等級何程

願稅戸別等級割壹圓ニ付  
何程一戸ニ付何程

此戸數何戸

貳等何々

何々

右

第一期得收金何程(總テ一ノ例ニ倣フ)

四、營業割金何程

内

壹等金何程

此營業者何人

貳等金何々

何々

右

第一期徵收金何程(總テ一ノ例ニ倣フ)

總計金何程

何々

此等級何等

願稅營業稅壹圓ニ付金  
何圓即一人ニ付金何程

何々



人別原簿様式(用紙内山紙)

第二期	號 何 第			戸別割 金何程	地價割 金何程	納税人	(他町村入作ノモノニハ町村名ヲ肩書スヘシ) (代納人アルトキハ代納人氏名ヲ副書スヘシ)
	第一期	何々	何々				
	金何程 領月日 收〇 收入役印 <small>徴税金額トノ副印</small>	明治何年度 (町村税賦課金) 金何程 <small>課金額トノ副印</small>	何々 何々 何々	營業・割 金何程	地價割何々ニ由リ増(減) 第何期金何程〇 取扱者印 戸別割何々ニ由リ増(減) 第何期金何程〇	不納 事由 何年月日初回督促 何年月日回度督促 何年月日號分中收入	
	第三期						
	第四期						

千六百十八

(備考)

副印ハ役場長形印ヲ用ユヘシ

(紙表)

(第十一號様式)

明治何年度

町村諸收入金徴收原簿

何 役 場

ヲノ部 町村行政

千六百十九

テノ部 町村行政

千六百二十一

(第十號樣式ノ二)

明治何年度

(小學校生徒授業料)

町村諸收入金徵收原簿

何役場

番令 號書 月發 日附 科 目 納 額 納 期 日 住 所 氏 名																				

千六百二十一

四月	納濟	五月	納濟	六月	納濟	七月	納濟	八月	納濟	九月	納濟	何ノ	誰
一金何程	月日												
十月	納濟	十一月	納濟	十二月	納濟	一月	納濟	二月	納濟	三月	納濟		

(第十二號樣式)

明治何年何月十五日 日計簿(内譯簿)計算表

科目	金額	科目	金額
現金	四〇五〇〇〇	歲入出	四壹貳〇〇〇
繰替拂	五〇〇〇〇	財產	〇
假拂	貳〇〇〇〇	一時取扱金	
合計	〇四壹貳〇〇〇	合計	〇四壹貳〇〇〇

町長檢印

○長野縣訓令第九十六號

郡 役 所

町村會計整理順序別冊ノ通町村役場へ訓令候ニ付右ニ依リ町村會計ノ整理ヲ計ルヘシ  
但該規定ノ様式ニ據リ難キモノ又ハ本年度ニ限り從前ノ例ニ依ラントスルモノニ對シ認可ヲ  
與ヘタルハ即日其旨ヲ報告スヘシ

明治二十五年七月五日

長野縣知事 淺田德則

(別冊ハ二十五年訓令第九十五號ノ別冊ト同)

○長野縣訓令第九十七號

町 村 役 場

町村役場處務規程準則別冊ノ通相定候條右ニ準據編制シ郡長ノ認可ヲ受テ施行スヘシ

明治二十五年七月五日

長野縣知事 淺田德則

第一章 總則

第一條 事務ハ總テ町村長ノ判決ニ依リテ處理スヘシ但助役ノ分掌事務ニ付テハ助役ノ判決ニ依  
ルモノトス

第二章 文書取扱

第二條 事務ハ適宜分課ヲ定メ之ヲ擔任セシムヘシ但數種ノ事務ヲ一人ニ兼掌セシムルヲ得

第三條 到達文書ハ受付主任ニ於テ開封シ受付簿(第一號様式)ニ其件名ヲ登錄シテ尚欄外ニ受付  
印(第二號様式)ヲ押捺シ町村長(助役ノ分掌事務ニ付テハ助役)ニ差出シ町村長ハ之ヲ各主任ニ

交付スヘシ但親展文書及現金若クハ金券封入ノ文書ハ封緘ノ儘配付スヘシ

第四條 文書ノ受付ハ左ノ記號ニヨリ一事件ヲ一貫スルモノトス

甲號 縣廳及所轄郡役所ノ令達並復文書

乙號 人民ヨリ差出ス文書及人民ヘ發スル文書

丙號 他ノ官署又ハ役場學校等ノ往復文書

第五條 各主任文書ノ交付ヲ受ケタルハ直ニ處分案(第三號様式)ヲ具ヘ關係員合議ノ上町村長

(助役ノ分掌事務ニ付テハ助役)ニ差出シ判決ヲ請フヘシ但即日立案シ難キモノハ期限ヲ豫定シ

町村長ノ指揮ヲ受クヘシ

文書中事ノ輕易ニシテ特ニ立案ヲ要セサルモノハ其要旨ヲ摘錄(第四號様式)シ之ヲ處理スヘシ

但他日ノ參考ニ供スルモノハ原本ヲ作り保存スヘシ

第六條 町村長(助役ノ分掌事務ニ付テハ助役)ノ判決ヲ經タル文書中發送スヘキモノハ速ニ各主

任ニ於テ淨書(第五號様式)シ原簿書ト共ニ受付主任ヘ交付シ受付主任ハ發送ノ手續ヲナスヘシ

第七條 發送文書ハ町村長ノ名ヲ以テシ助役分掌ニ關スルモノハ助役ノ名ヲ以テスルヲ例トス

第八條 文書ハ町村長(助役ノ分掌事務ニ付テハ助役)ノ許可ヲ得シテ安ニ之ヲ他人ニ示シ又ハ

役場外ニ持出シ或ハ原本ヲ付與スルヲ得ス

第九條 文書ノ編輯ハ各掛ニ於テ之ヲ分類シ每件結了スル毎ニ順次編輯シテ索引ヲ附シ一周年

(會計年度ニ係ルモノハ其年度)ヲ以テ一括ト爲シ年末ニ至リテ製册シ別ニ目錄ヲ作りテ保管ス

第三章 服務心得

第十條 吏員出勤スルトキハ自ラ勤出簿(第六號様式)ニ押印スヘシ若シ欠勤スルトキハ出勤時限迄ニ其事由ヲ町村長ニ届出ツヘシ

第十一條 係替又ハ退任ノ時ハ擔任事務中未済ノモノ、目錄ヲ製シ關係書類ヲ添ヘ町村長(助役ノ分掌事務ニ付テハ助役)ニ差出スヘシ

第十二條 吏員ノ内登名交番宿直ヲナシ役場内一切ノ取締ニ任ヌヘシ  
宿直中到達文書物件ハ宿直簿(第七號様式)ニ登記シ翌朝受付主任ヘ引繼クヘシ但至急ヲ要スルモノハ直ニ宛名ニ配付スヘシ

第一號様式 甲號受付簿

一 何々ノ件ニ付取調方	何月何日	取調書 回答
二 何某收入役認可稟請ノ件	何月何日	月日認可
三		

備考 一 乙號丙號受付簿モ甲號受付簿ノ例ニ依ル  
一 縣及郡ノ令違官報等ノ受付簿ハ適宜之ヲ別簿トナスモ妨クナシ

第二號様式

何 郡 甲(乙丙)第 號  
何町(村)役場 年 月 日 受付

何々願(届)


町村行政

第三號様式

付受	第 號	立案	明治	年	月	日	施行
町村長		主任					月
助役		係					日
何々ノ件		町村長					
何 、、、、、此段及御照會候也							
宛名							

備考 一處分上理由ヲ要スルモノハ宛名ノ後ニ附記スルヲ要ス  
 一回覽其他即決ヲ要スルモノハ書面ノ欄外ニ主任係町村長助役ト記シ回讀書ニ換フル  
 モ妨ケナシ

千六百二十九

第四號様式

摘要録			
姓	名	符記番號	進達月日
何郡何村何某	第、、、號	何月何日	何月何日

テノ部 町村行政

千六百二十九

第五號様式

役場印

甲第 號

何々ノ件上申書

何、何、何、何、何、此段及上申候也

年月日

町村長氏名

主任印

宛名

備考 割切ハ役場長形印ヲ以テシ欄外ヘ主任者檢印ヲナスヘシ

千六百三十一

第六號様式

	月	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	計
	日	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	
一月													出勤何日
二月													公暇何日

町村長 何 某

出勤何日 公暇何日

(他右ニ倣フ)

町村行政

千六百三十一

第七號様式

何月何日	宿直書記	何	某印
發送ノ部			
一何々			
收受ノ部			
一何々			
(宿直中記事ノ要領ヲ付記スヘシ)			

千六百三十二

○長野縣訓令第九十八號

町村役場事務整理ノ爲町村役場處務規程準則別紙ノ通町村役場へ訓令候ニ付右ニ依リ此際町村長ヲシテ該規程ヲ設ケ認可ヲ經施行セシムヘシ

明治二十五年七月五日

長野縣知事 淺田徳則

郡 役 所

○長野縣訓令第九十九號

町村吏員事務引繼順序別紙ノ通相定ム

明治二十五年七月五日

長野縣知事 淺田徳則

町 村 役 場

町村吏員事務引繼順序

第一條 町村長退任ノ時ハ事務引繼書ニ諸文書帳簿及處分未済ノ演說書並其目錄ヲ付シ五日以内ニ後任者ニ引渡スヘシ但後任者定ラサルキハ助役ニ引渡シ後任町村長就職後三日以内ニ受授ノ手續ヲ爲スヘシ

町村長ニ於テ國稅縣稅町村稅等ニ關シ收支ヲ命令シタル事項ハ既納未納及仕拂殘高ノ仕譯書ヲ作り引渡シナスヘシ

第二條 助役ニシテ事務ヲ分掌スルモノ退任スルキハ第一條ニ準據シ三日以内ニ後任者ニ後任者定ラサルキハ町村長ニ引渡スヘシ

第三條 收入役退任ノキハ事務引繼書ニ左ノ書類及現金ヲ付シ五日以内ニ町村長立會ノ上後任者

テノ部 町村行政

千六百三十三



ニ引渡スヘシ

- 一 諸證書類及會計ニ關スル文書並帳簿
- 一 國稅縣稅收入支出ノ仕譯書及之ニ關スル帳簿
- 一 町村歳入歳出各科目仕譯書及之ニ關スル帳簿
- 第四條 町村長助役收入役死亡其他ノ事故ニヨリ自身ニ引繼チナス能ハサルキハ郡長ニ於テ特ニ命シタル町村吏員前各條ニ準據シテ引繼チナスヘシ
- 第五條 事務ノ引繼チ了リタルキハ其顛末ヲ記載シタル届書ニ引渡人引受人及立會人連署シ直ニ郡長ニ差出スヘシ
- 第六條 定期内事務受渡チ完了スル能ハサルカ若クハ引受人ニ於テ引渡事項ノ法令ニ違背スルカ又ハ引受クヘカラスト認ムルモノアルキハ郡長ニ具狀シテ指揮チ受クヘシ
- 第七條 事務引繼ニ關シ郡長ニ於テ必要ト認ムルキハ特ニ主任官ヲシテ臨檢セシムルコトアルヘシ

○長野縣訓令第百號

郡 役 所

町村吏員事務引繼順序別紙ノ通町村役場ヘ訓令候ニ付町村長助役及收入役交代ノ節ハ右ニ依リ事務ノ引繼チ爲サシメ若シ異常ノ事項アルキハ速ニ其顛末ヲ具申スヘシ

明治二十五年七月五日

長野縣知事 淺田徳則

○長野縣訓令第百六十三號

町村ノ廢置分合ニ依リ諸文書帳簿等ノ授受ヲ要スル時ハ本年七月訓令第九十九號ニ依リ取扱フヘシ但土地ニ關スル諸帳簿授受手續ハ二十二年四月訓令第百三十五號ヲ適用スヘシ

明治二十五年十二月七日

長野縣知事 淺田徳則

町 村 役 場

○長野縣訓令第百六十四號

町村ノ廢置分合ニ依リ諸文書帳簿等ノ授受手續町村役場ヘ訓令候ニ付テハ本年七月訓令第百號ニ據リ取扱フヘキ義ト心得フヘシ

明治二十五年十二月七日

長野縣知事 淺田徳則

郡 役 所

○告示第八拾壹號

自今縣廳以下郡役所警察署等へ參廳ノモノ門内迄乗車馬苦シカラス

明治二十一年十一月二十四日

長野縣知事 木梨精一郎

○告示第四十五號

從來本廳令達及告示中戸長又ハ戸長役場トアルハ自今町村長又ハ町村役場ト心得ヘシ

明治二十二年五月二十三日

長野縣知事 木梨精一郎

○告示第二十六號

郡長ニ於テ便宜施行スヘキ事件及特ニ委任シテ處理セシムル事項左ノ通改正五月一日ヨリ施行セシム

明治二十三年四月十五日

長野縣知事 内海忠勝

二十三年告示  
第三十號  
ヲ以テ別除

- 一 地方稅支辨ニ係ル道路堤防急破修繕ノ事
- 一 社寺什物取締ノ事
- 一 縣社以下并寺院境內枯損竹木伐採及竹木栽培願ノ事
- 一 度量衡檢査ノ事
- 一 地方稅ニ係ル諸營業許否及營業鑑札附與ノ事  
但特ニ規則アルモノ及免除等ニ係ルモノハ此限ニアラス

一名所舊跡保存ノ事

一 廢戶主又ハ廢家名ノ事

二十五年告示  
第六十八號  
ノ以テ本文  
ノ通改正  
二十三年告示  
第三十號  
ヲ以テ別除

全全全全全全全全全全全全全全全全全全全全全全全全

- 一 廢嫡並家名繼承スヘキモノヲ廢スル事
- 一 前項復立ノ事
- 一 士族戶主死亡跡相續延期ノ事
- 一 士族平民籍へ編入ノ事
- 一 隱居又ハ父母祖父母相續及他家縁組分家ノ事
- 一 親族間縁組ニアラサル送入籍ノ事
- 一 戶主離縁復籍ノ事
- 一 入家ノモノ妻若クハ子女携帶離縁復籍ノ事
- 一 復姓又ハ改名ノ事
- 一 有子ノ寡婦迎夫ノ事
- 一 先代ノ養子トシテ年長相續人ヲ迎フル事
- 一 戶主死亡又ハ退隱跡相續人幼少ニ付一時戶主ノ事
- 一 一家女ノ妻離縁及子女携帶他家縁組ノ事
- 一 失踪者ノ家名相續ノ事
- 一 失踪者ノ妻迎夫復籍全養子女離縁復籍ノ事
- 一 失踪者ノ家族他家縁組ノ事  
但獨子女獨孫ハ此限ニアラス
- 一 失踪ノ妻及養子女又ハ入夫離縁復籍ノ事
- 一 縣社以下及寺院改築修繕ノ事

テノ部 町村行政

二十四年  
示第三十六  
加  
以テ  
追

但式内神社並文明十八年以前ノ建築ニ係ルモノハ此限ニアラス  
 一前項附屬建物(社ハ本殿拜殿寺ハ本堂庫裏ヲ除キタルモノヲ云フ)建築改造修繕及取除キノ事  
 但前項ニ同シ  
 一前二項境内ニ於ケル建物移轉ノ事  
 但前項ニ同シ  
 一縣社以下及寺院境内伐木ノ事  
 一招魂社墳墓修繕ノ事  
 一祠堂祠掌進退ノ事  
 一住職反教師進退ノ事  
 一町村立學校休業繰替臨時休業ノ事  
 一賣藥請賣及行商ノ事  
 一賣藥規則外藥劑請賣及行商ノ事  
 一着色料販賣ノ事  
 但規則第三條列記外ノ者ハ此限ニアラス  
 一地方税支辨ニ係ル道路橋梁(元開墾第二)保護及一ヶ所工費五拾圓以下ノ修繕ノ事

○長野縣告示第十九號  
 明治二十三年法律第三十六號郡制第八十九條ニ依リ來ル四月一日ヨリ本制ヲ施行ス  
 明治二十四年三月二十九日  
 長野縣知事 内海忠勝

○長野縣告示第三十八號  
 明治二十三年法律第三十五號府縣制第九十四條ニ依リ本年七月一日ヨリ本制ヲ施行ス  
 明治二十四年六月二十四日  
 長野縣知事 淺田徳則

郡 役 所  
 戸 長 役 場

從來人民ヨリ差出候書類戸長ニ於テ指令スル者モ往々有之哉ニ相聞候處通常戸長職務ニ關スル事  
 項ハ其申出ヲ受クルニ止リ特ニ指令ヲ付スヘキ者ハ無之管ニ候條自今人民ヨリ強テ指令ヲ要求ス  
 ルカ又ハ直ニ返戻スヘカラスト思考スル者有之場合ハ取扱方其都度伺出指揮ヲ受クル様致スヘシ  
 此旨諭達候事  
 明治十八年四月二十一日  
 長野縣令 木梨精一郎

○キノ部

議員選舉

○訓令第七十九號

郡 役 所  
戸 長 役 場

町村制第十八條中選舉原簿及選舉人名簿全制第廿七條中選舉錄ハ別紙書式ニ據リ調製スヘシ

但選舉權アルモノヨリ町村役場へ届出手續等ハ適宜取計ヲ可シ

長野縣知事 木梨精一郎

選舉原簿書式

明治二十二年三月十九日

年	治明		占住	出	氏	名	何	某	何	某	何	某
	地	價										
所得稅附加稅	金	圓	居	年	年	年	年	年	年	年	年	年
金	圓	錢	所	月	月	月	月	月	月	月	月	月
圓	錢	厘	年	日	日	日	日	日	日	日	日	日
錢	厘	金	番	日	日	日	日	日	日	日	日	日
厘	金	圓	地	年	年	年	年	年	年	年	年	年
金	圓	錢	年	月	月	月	月	月	月	月	月	月
圓	錢	厘	月	日	日	日	日	日	日	日	日	日
錢	厘	金	日	年	年	年	年	年	年	年	年	年
厘	金	圓	年	月	月	月	月	月	月	月	月	月
	圓	錢	番	日	日	日	日	日	日	日	日	日
	錢	厘	地	年	年	年	年	年	年	年	年	年
	厘	金	年	月	月	月	月	月	月	月	月	月
	金	圓	月	日	日	日	日	日	日	日	日	日
	圓	錢	日	年	年	年	年	年	年	年	年	年
	錢	厘	年	月	月	月	月	月	月	月	月	月
	厘	金	月	日	日	日	日	日	日	日	日	日
	金	圓	日	年	年	年	年	年	年	年	年	年
	圓	錢	年	月	月	月	月	月	月	月	月	月
	錢	厘	月	日	日	日	日	日	日	日	日	日
	厘	金	日	年	年	年	年	年	年	年	年	年

キノ部 議員選舉

千六百四十一

直度接町(村)稅納額	戶別	營業	合計		
			金圓	錢厘	金圓
明治何年何月何日以來 二年間町(村)稅ヲ分擔ス			有		
明治何年何月何日以來 二年間地租ヲ納付ス			有		
明治何年何月何日以來 二年間 直接國稅或圓以上ヲ納付ス			有		
			無		
			有		
			無		
			有		
			無		
			有		

選舉原簿書式解説

- 一 第一欄ニハ選舉權ヲ有スルモノ、氏名及會社其他法人ノ名稱ヲ記載ス
- 二 第二欄ニハ出生ノ年月日ヲ記載ス但町制第十二條第二項第三項ニ據リ選舉權ヲ有スル者ハ之ヲ欠ク
- 三 第三欄ニハ住所ノ番地及其町村内ニ占居ノ年月日ヲ記載ス又町制第十二條第二項ニ據リ選舉權ヲ有スル者ニシテ其町村内ニ住居スルハ住所番地ノ欄ニ記載シ會社其他ノ法人及他町村ニ住居スルモノハ末尾空欄中ニ其住所又ハ所在地番號ヲ記載ス但住所番地ハ記入ノ必要ナキ場合占居年月日ハ三年以來住居ヲ占ムルモノハ之ヲ欠クモ妨ナシ
- 四 直接町村稅ノ納額ハ豫定期日ノ前年度ノ納稅額ヲ記載ス
- 五 町村稅地租及直接國稅ハ選舉會豫定期日ヨリ溯リ前滿ニケ年間斷ナク納稅ノ義務ヲ負擔スルモノヲ記載ス但町制施行以前ニ係ルモノハ區町村會水利土功會ノ議決ニ係ル直接稅ヲ記載ス
- 六 地租納付ノ爲メ新ニ選舉權ヲ得タル者ノ年數ハ地券書換ノ日ヨリ計算ス
- 七 直接國稅二圓以上納付ノ爲メ新ニ選舉權ヲ得タル者ノ年數ハ其納稅期前納ニ屬スルトキハ納期ノ末日ヨリ後納ニ屬スルトキハ納稅義務ノ起リタル初日ヨリ計算ス
- 八 年限ノ特免ヲ得タルモノハ末尾ノ空欄中ニ特免ノ事理ヲ記載ス
- 九 被選舉人ヲ識別スル便宜ノ爲メ第三欄ノ次ニ(被選舉權ヲ有ス)ノ一欄ヲ設クルハ妨ナシ

選舉人名簿書式

直接町村稅納額	住	所	氏	名

選舉人名簿書式解説

- 一 町村制第十二條第一項第二項第三項ニ據リ選舉權ヲ有スルモノニシテ直接町村稅納額ノ多キ者ヨリ順次ニ列記シ納額同シキモノハ住居年數多キ者ヨリ順次ニ列記シ住居ノ年數ニ依リ難キモノハ年數ニ依リ年數ニモ依リ難キモノハ町村長抽籤ヲ以テ定ムル所ニ據リ記載ス
- 二 直接町村稅ヲ總計シ其總額ヲ等級ノ數ニ分テタル額ニ當ル迄ノ者ヲ以テ一級選舉人トシ爾餘ノ選舉人ヲ二級三級ノ選舉人トス但町村ニ於テ選舉分會ヲ設ケタルトキハ其選舉區及分會ニ要スル爲メ同一ノ名簿數部ヲ調製ス
- 三 住所ノ欄ニハ現住居ノ番地又ハ會社其他法人ノ所在地ヲ記ス但他町村ニ住居シテ町村制第十二條第二項ニ據リ選舉權ヲ有スルモノハ其郡町村住所ノ番地ヲ記ス
- 四 直接町村納稅額ノ欄ニハ選舉豫定期日ノ前年度ノ納稅額ヲ記載ス

某町又選舉錄  
 某町又會議員何級定期改選又ハ補欠選舉  
 本町又會議員何級改選ニ方リ議員若干名選舉ノ爲メ本月日某町其番地ニ於テ何級ノ選舉會ヲ開キ町村長ニ於テ何某々々々ノ姓名選舉掛ニ選任シ町村長何某又ハ其代理者某選舉掛長トナル  
 同日午前(午後)第何時選舉掛長選舉掛着席開會ス  
 午前(午後)第何時ヲ以テ投票ヲ閉鎖ス其投票ヲ開キ之ヲ檢スルニ投票總數ノ内有効投票若干ニシテ其投票ヲ受ケタル人名及投票點數左ノ如キ  
 何 何 何點

右投票點數ノ多少ヲ比較シ某某ノ幾名ヲ以テ當選者ト定ム而シテ某某ハ投票ノ數相同キヲ以テ  
 某ノ年齡若干某ノ年齡若干ヨリモ多キヲ以テ年長者某ヲ取リ某某ハ孰モ年齡若干孰モ同年ナル  
 ナリ以テ掛長自ラ抽籤ヲ以テ某ヲ當選トス  
 無効投票總數若干ノ中何票ハ人名ヲ記載セズ何票ハ被選舉人名ノ外他事ヲ記入スルモノ何票ハ  
 代人ヲ出シテ投票セシモ其代人ノ年齡未丁年ナルカ故ニ無資格ノ者トシ孰モ成法ニ據リ棄却ス  
 右投票ノ受理並効力ニ關スル調査ヲ途々午後第何時全リ選舉事務ヲ了マシ此選舉會ヲ閉ス  
 右選舉ノ願末ヲ記録シ選舉人ノ面前ニ於テ之ヲ朗讀シ別冊選舉人名簿點數簿其他關係書類何括  
 ナ合綴シ其正當ナルヲ記スル爲メ爰ニ署名捺印ス

明治 年 月 日

選舉掛長 何 某  
 町村長 何 某

選舉掛 何 某

同 何 某

何 某

例言

一選舉區又ハ選舉分會ヲ設クルモノモ此書式ニ準ス但分會ノ選舉ニ在テハ固ヨリ開票ニ關スル  
 事項ヲ記セサルモノトス  
 一前書式ノ事項ノ外選舉掛長ニ於テ必要ト認ムル事件アルトキハ左ノ例ニ倣ヒ其願末要領ヲ簡  
 明ニ記載スルヲ要ス

一投票ノ受理並効力ニ關スル事項ハ選舉掛又ハ掛長ニ於テ決定セル事  
 一同時ニ補缺員數名ヲ選舉シ前任者ノ補缺ノ順序ヲ定メタル事  
 一選舉會開場中選舉人ニアラサルモノ會場ニ入ラントセシモノヲ掛長之ヲ制止シ場外ニ退出セ  
 シメシ事  
 一選舉人某ハ誤テ投票用紙ヲ毀損シ投票時間中會場ニテ其交換ヲ請求セシヲ以テ引換ヘタル  
 事  
 一選舉人ニアラサルモノ他人ノ氏名ヲ詐稱シテ投票セントシタルヲ掛長之ヲ拒絕セシ事

○訓令第八十號

郡 役 所  
 戶長 役 場

町村制第二十八條ニヨリ町村會議員當選者告知書々式別紙之通相定ム  
 明治二十二年三月十九日 長野縣知事 木梨精一郎

本町(村)町(村)會何級議員當選ニ付此旨告知ス

年 月 日

選舉掛長 姓 名 印

何 誰 殿

○訓令第五號

郡 役 所

キノ部

議員選舉

町村役場

衆議院議員選舉費中特ニ選舉ニ關スル費用ニ限リ地方稅ヲ以テ支辨シ其他該事務取扱ニ要スル費用ハ町村制第六十九條ニヨリ所屬町村費ヲ以テ支辨スヘキニ付テハ投票用紙料、投票用紙製造費、名簿調製費、選舉明細書等ノ如キハ地方稅ヲ以テ支辨シ投票所費(投票所及選舉會場ニ要スル薪炭茶費等ヲ云フ)筆紙墨料、投票函送致費等ノ如キハ町村費ニテ支辨ス可シ尤法第四十四條投票函送致ノ場合ニ於テ立會人ノ附添ハ其義務ニ屬スルモノナレハ旅費ハ給與ノ限ニアラス

明治二十三年二月一日

長野縣知事 内海忠勝

○訓令第六號

郡役所  
町村役場

衆議院議員選舉法及施行規則ニ就テハ其事務及書式左ノ各條ニ準據シ取扱フヘシ

明治二十三年二月三日

長野縣知事 内海忠勝

第一條 衆議院議員選舉法第十八條ノ選舉人名簿ハ別紙第一號ノ式ニ依リ調製スヘシ

第二條 投票所管理者ハ週リトモ投票期日ノ五日前ニ投票所ヲ指定シ之ヲ其投票區域内ニ公告スヘシ

第三條 投票所管理者ハ選舉法第三十三條ニ依リ立會人ヲ定メ之ヲ本人ニ通知スルトキハ其指定シタル立會人ノ内若シ正當ノ事故ニ由リテ其職ヲ辭スル者アルモ仍ホ投票期日ノ三日前更ニ立會人ヲ指名スルコトヲ得ヘキ餘日ヲ存シテ之ヲ通知スヘシ但臨時已ムヲ得サル事故ニ由リ投票

期日ノ一兩日前ニ至リ其職ヲ辭スル者アルモハ選舉法施行規則第五條ニ依リ投票ノ當日投票所ニ參會シタル選舉人中ヨリ之ヲ指名スヘシト雖モ投票所管理者ハ豫メ其當日指名セントスル者ヲ定メ前以テ之ヲ其本人ニ通牒シ置キ投票ヲ始ムル前ニ參會セシメ臨時指名スルニ差支ナカラス

第四條 投票用紙、投票函、入場券、及到着番號札ハ別紙第二號第三號第四號ノ式ニ依ルヘシ

第五條 投票所ハ寺院若クハ學校等ノ如キ可成門戸アル場所ヲ以テ投票所ニ充ツヘシ

第六條 投票所ノ開閉ハ鑿析又ハ鐘鼓ヲ以テ之ヲ報スヘシ

第七條 投票所ハ午前六時三十分ニ其門戸ヲ開キ午後六時ニ之ヲ閉ツヘシ

第八條 投票用紙交付所、投票記載所、投票ノ場所等ヲ區別シ之ヲ設クヘシ

第九條 投票人ニ投票用紙ヲ交付シタルトキハ投票記載ノ爲ニ設ケタル卓上ニ於テ記載セシメ直ニ投票ヲ爲サシムヘシ

投票記載ノ爲ニ設ケタル卓上ニハ呼入レタル各選舉人遲滞ナク記載シ得ル丈ニ數箇ノ筆硯墨ヲ備ヘ置クヘシ



第十條 選舉人出入ノ門戶及投票所出入口等ハ警察官吏又ハ特ニ設ケタル取締人ニ於テ取締ヲ爲スヘシ

第十壹條 投票函ヲ閉鎖スルトキハ直ニ其第二蓋ノ錠ヲ卸シ其第一蓋ノ錠ハ立會人ニ於テ保管シ

第十二條 投票明細書ハ別紙第六號書式ニ依リ之ヲ製スヘシ

第十三條 選舉法施行規則第二十三條ニ依リ選舉人ノ得點ヲ記入スヘキ點數簿ハ別紙第七號ノ式ニ依リ之ヲ調製シ其記入毎ニ之ヲ記入スル書記ノ一人其被選人ノ點數ヲ呼フヘシ

第十四條 選舉明細書ハ別紙第八號書式ニ依リ之ヲ製スヘシ

第十五條 選舉法第六十五條ニ依リ府縣知事ヨリ當選人ニ付與スヘキ當選證書ハ別紙第九號ノ式ニ依ルヘシ

第十六條 投票所ハ何郡(市區)何町村投票所ト記シ選舉會場ハ衆議院議員第何區選舉會場ト記シ

各其門戶ニ之ヲ掲グヘシ

衆議院議員選舉人名簿式 但用紙程村又ハ西ノ内

第一號

直接國稅總納額

納稅額區別及納稅年間納稅地

籍 年 齡 職 業 現 住 所

第 一 號	籍	年	齡	職 業	現 住 所
何郡何町村	從來本縣ニ本籍ヲ定メ住居又ハ何府縣ヨリ何年々	何年何月何日	何歳	何	何

租	地	所得	稅
△但シ此土地ハ何年何月何日迄ニ納付シタルハ以テ納稅額ニ算入ス	何年何月何日	何年何月何日	何年何月何日

部	何 金 何 圓	號	何 年 何 月 出 生	官 位	族	職	姓 名

番號	籍	年	職
直接國稅總納額	現	齡	身
納稅額區別及納稅年間納稅地	住		分
	所		姓
			名

○以下表面ノ通ニ付畧ス

一 番號ハイロハ分ニ拘ハラズ逐次記入スヘキモノトス

一 納稅額區別地租第二ノ欄内ハ選舉法第七條ノ場合ニ於テ記スヘキ例ヲ示ス

一 同シク所得稅ノ第四欄ハ選舉法施行規則第三條第三項ノ場合ニ於テ記スヘキ例ヲ示ス但

家督ニヨリ所得稅ヲ納ムヘキ財産ヲ相續シタルトキハ前項地租ノ例ニヨリ之ヲ記入スヘ

一 此人名簿ノ表紙及卷末ニハ左ノ通り記載スヘシ

(表紙左ノ端)

(表紙中央)

衆議院議員選舉人名簿

何縣第 選舉區

(卷末)

此選舉人名簿ハ明治

年五月五日ヨリ十五日間何

役所ニ於テ此寫ヲ縦覽セシメ同六

月十五日ヲ以テ確定セリ

明治 年六月十五日

何縣第 選舉區選舉長

何縣何郡長 何

某印

千六百五十二

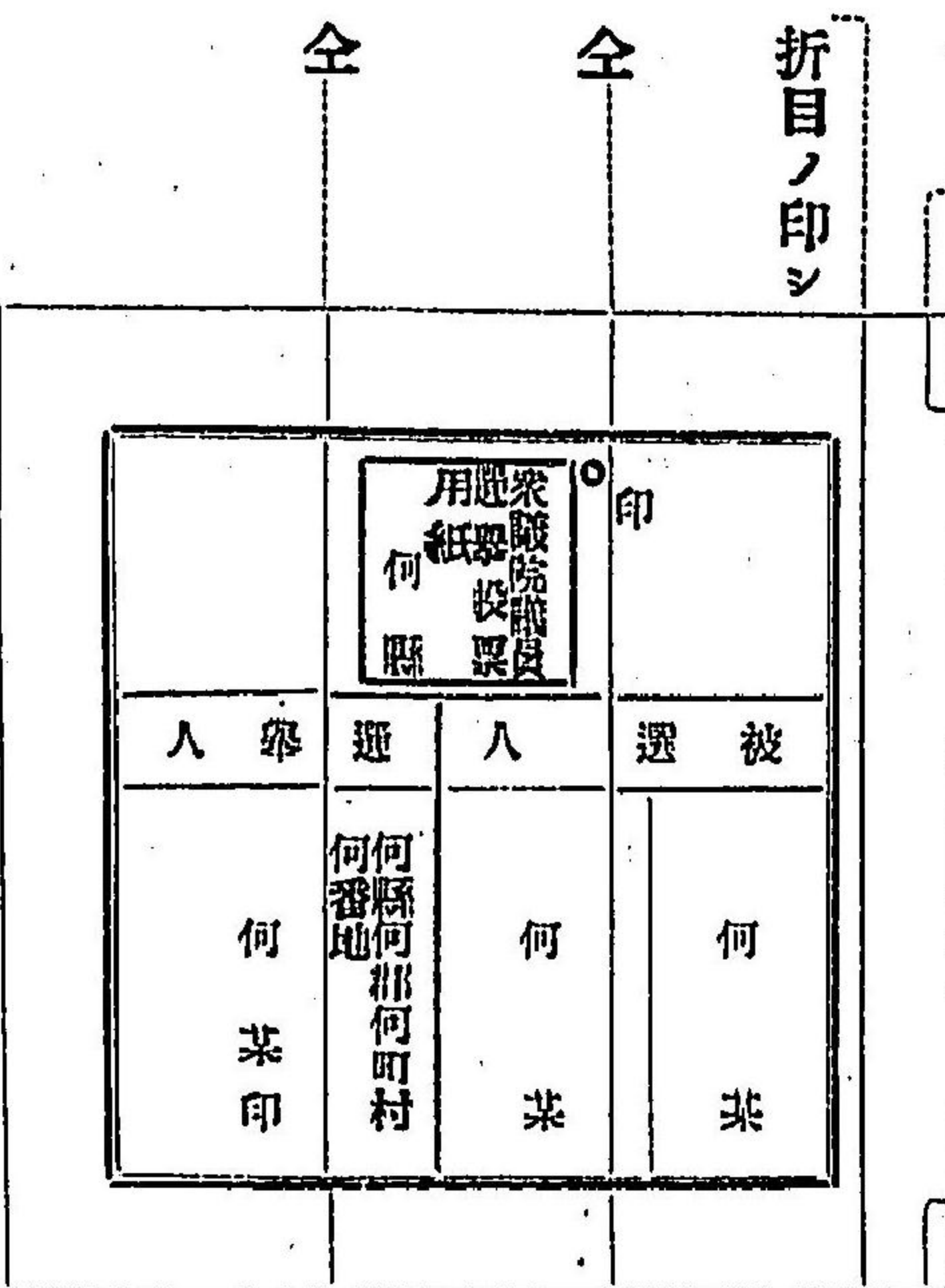
衆議院議員選舉投票用紙 第二號

程村又ハ西ノ内六ツ切

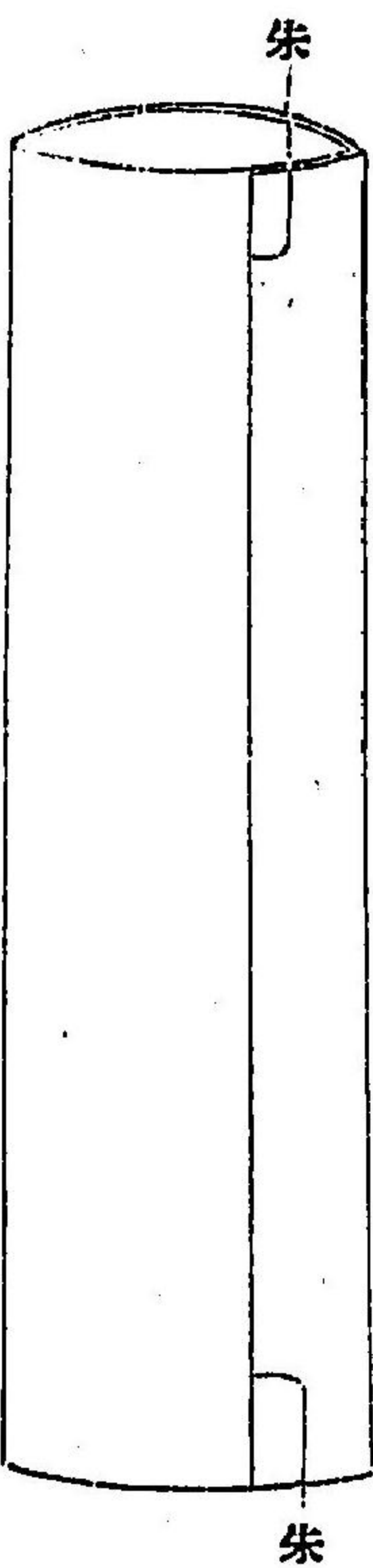
(◎印ハ朱)

朱アラビヤノリヲ以テ塗リ付ケ置クヘシ

全



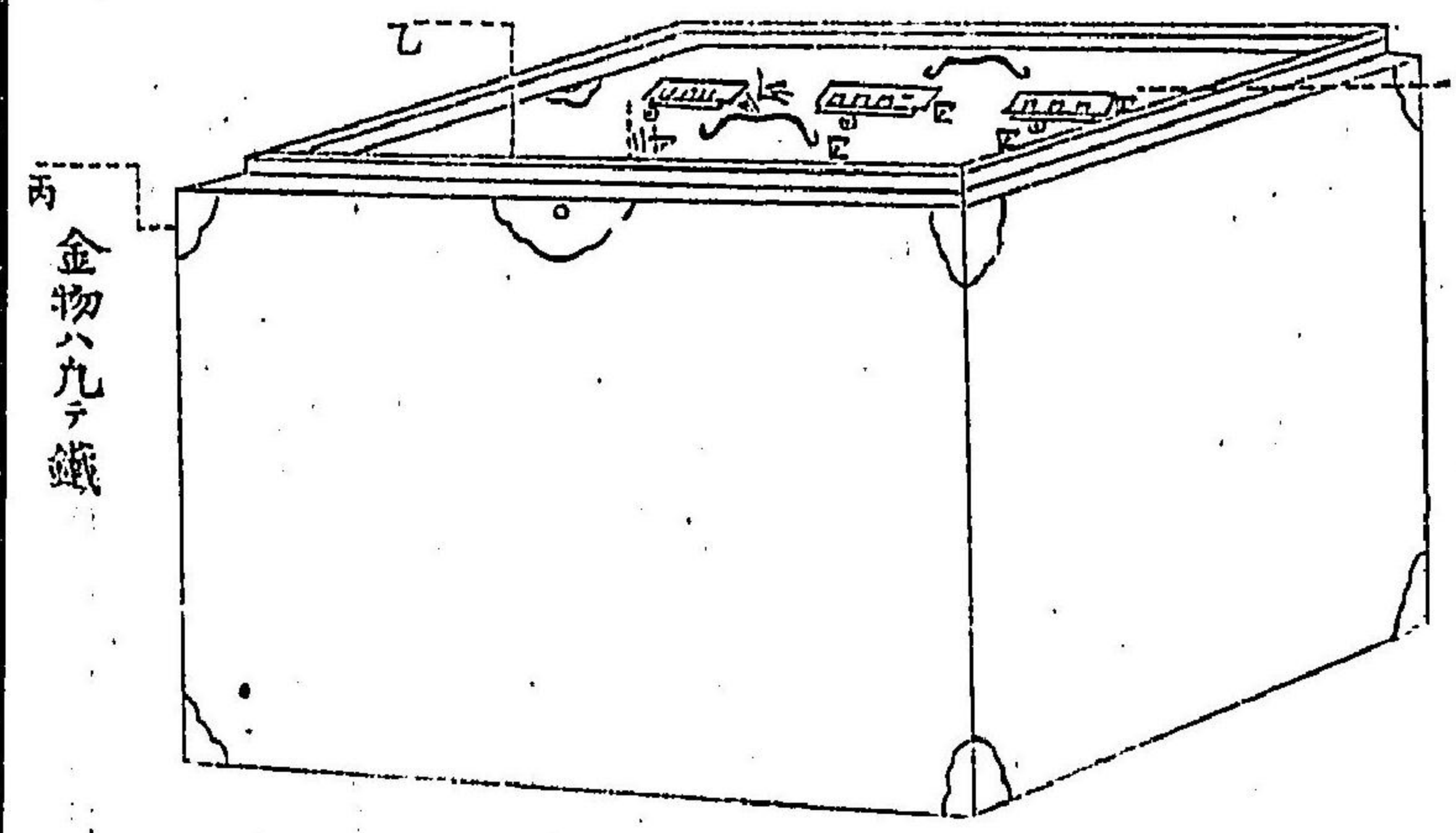
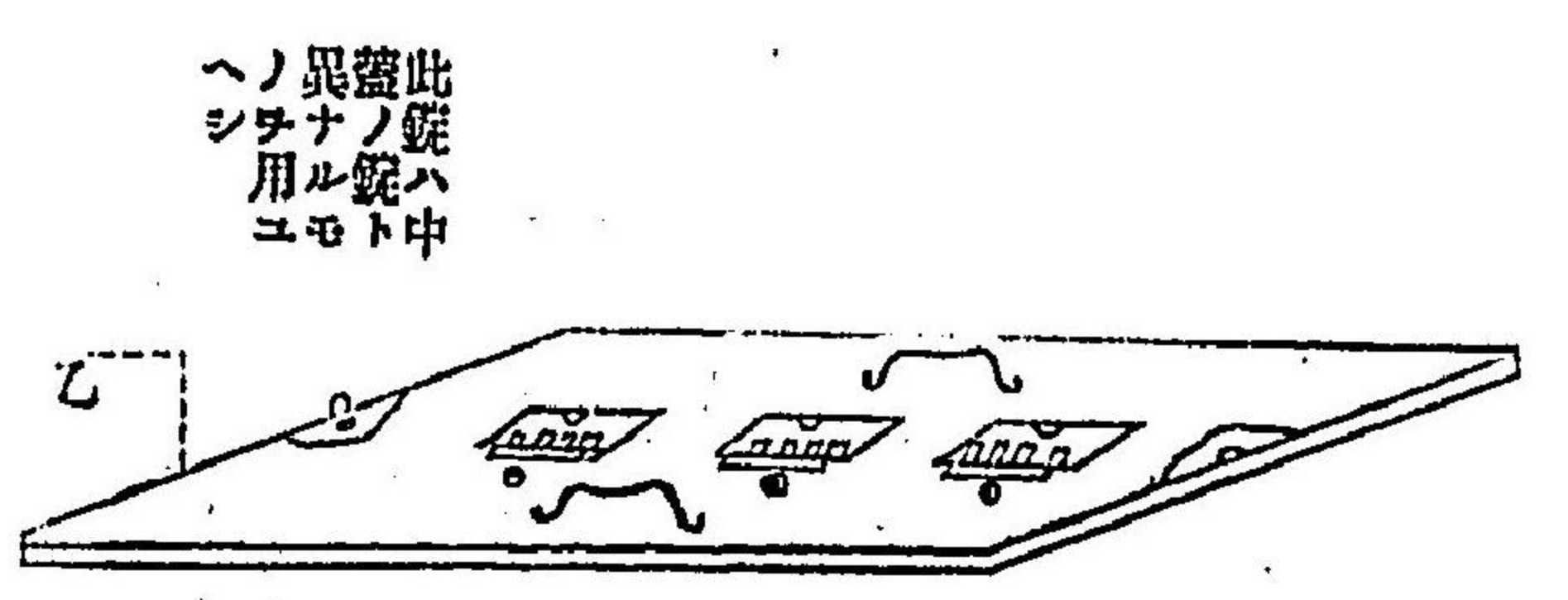
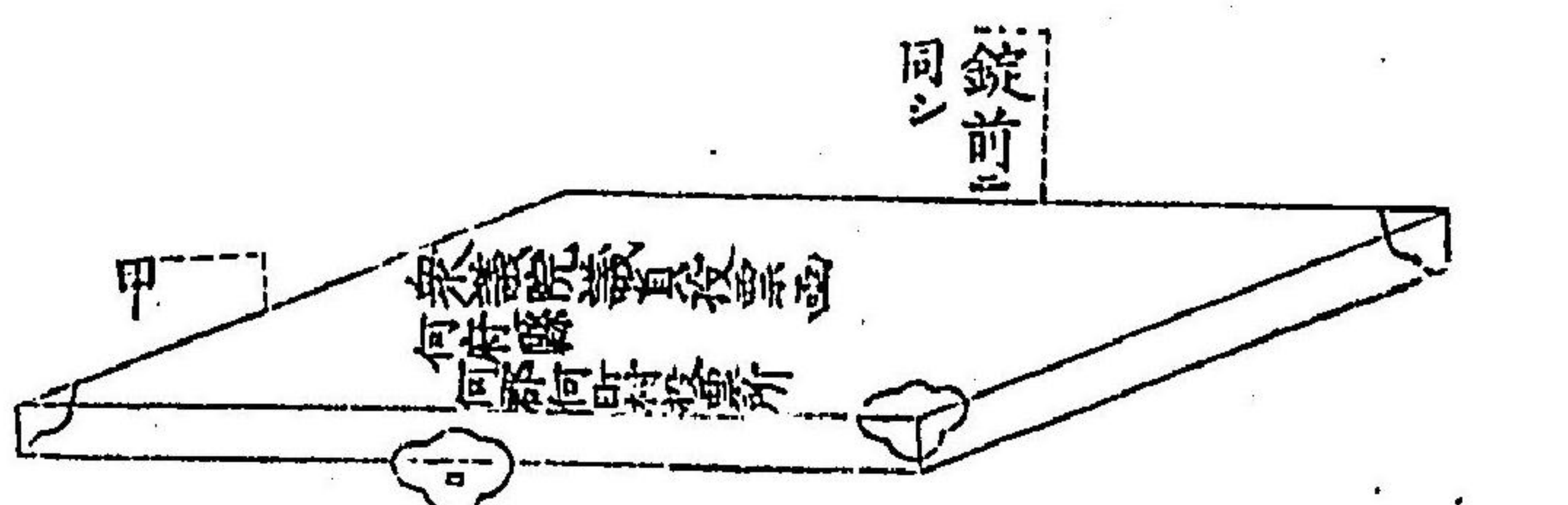
朱線ニ從ヒ左ノ如ク三ツ折トナシ粘付ノ上投票セシムヘシ



キノ部 議員選舉

千六百五十三

第三號  
 厚 凡八步  
 高 凡一尺二寸  
 巾 凡一尺五寸  
 横 凡一尺  
 但大小ハ選舉  
 人ノ多寡ニ應  
 シ適宜ニ之ヲ  
 造ルヘシ



千六百五十四  
 此錠ハテウツカイニ造リ投票終レハ  
 錠トナシ錠ヲオロス但中錠ノ輪ハ五  
 ヲ所共ニ種ノモノヲ用ユ

第四號  
 投票所入場券 用紙程村又ハ西ノ内十二切

衆議院議員選舉票		投票所		入場券	
選舉人名簿ノ番號	選舉人ノ住所	投票ノ場所	投票ノ日	投票ノ時間	入場券ノ日
第 號	何縣何郡何町村	何縣何郡何町村	何年何月何日午前七時ニ始メ午後六時ニ終ル		

裏  
 選舉人ハ此券表面姓名ノ下ニ實印ヲ捺シ投票ノ當日持參シ之ト引換ニ到着番號札ヲ受取リ投票所ニ入場スヘシ  
 年月日  
 何縣何郡何町村投票所管理  
 何町村長 何 某印

番號札  
 用紙程村又ハ西ノ内十六切  
 投票所到着番號何番  
 管理者ノ印

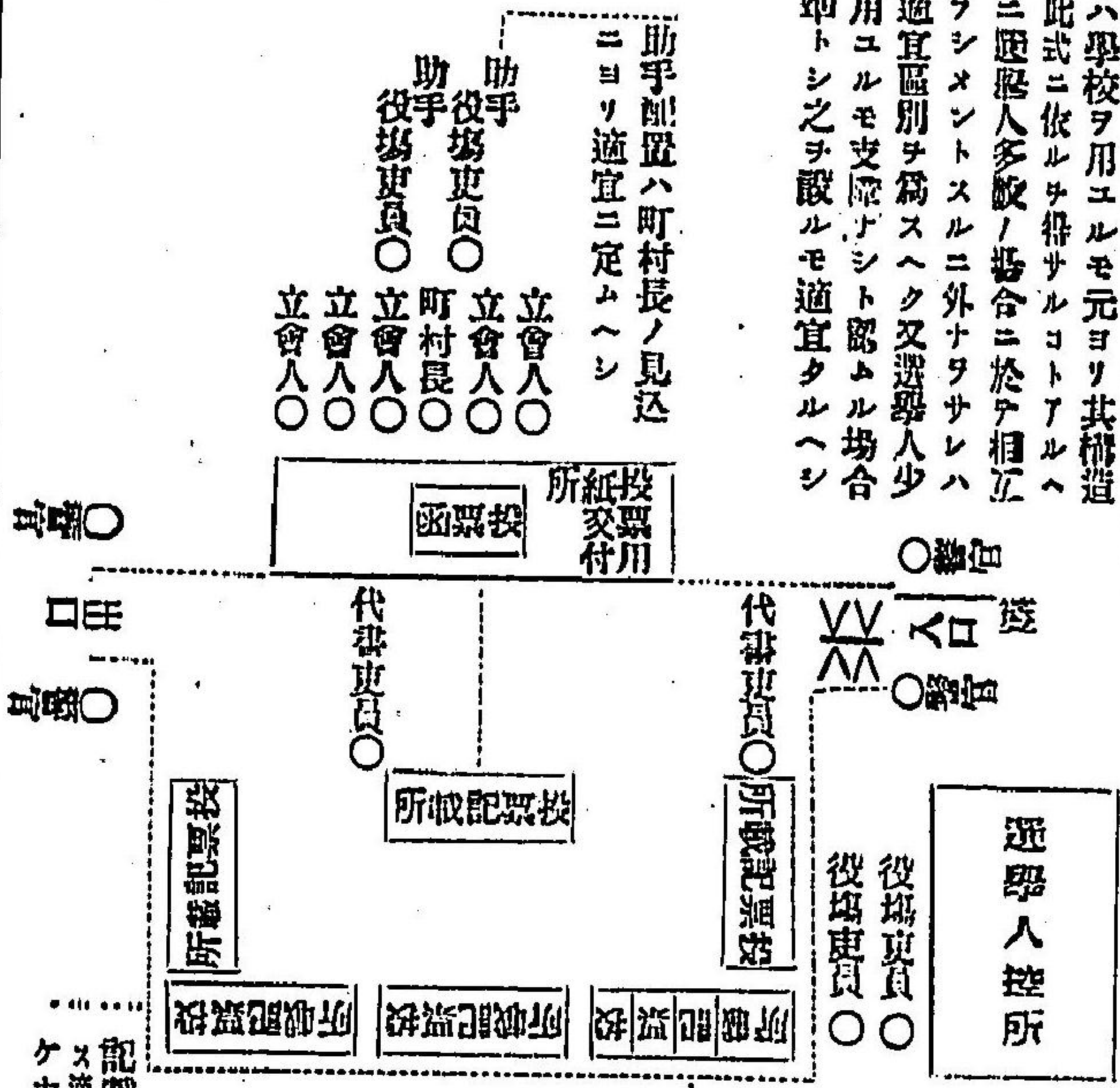
キノ部 議員選舉

千六百五十五

第五號

甲 投票所式

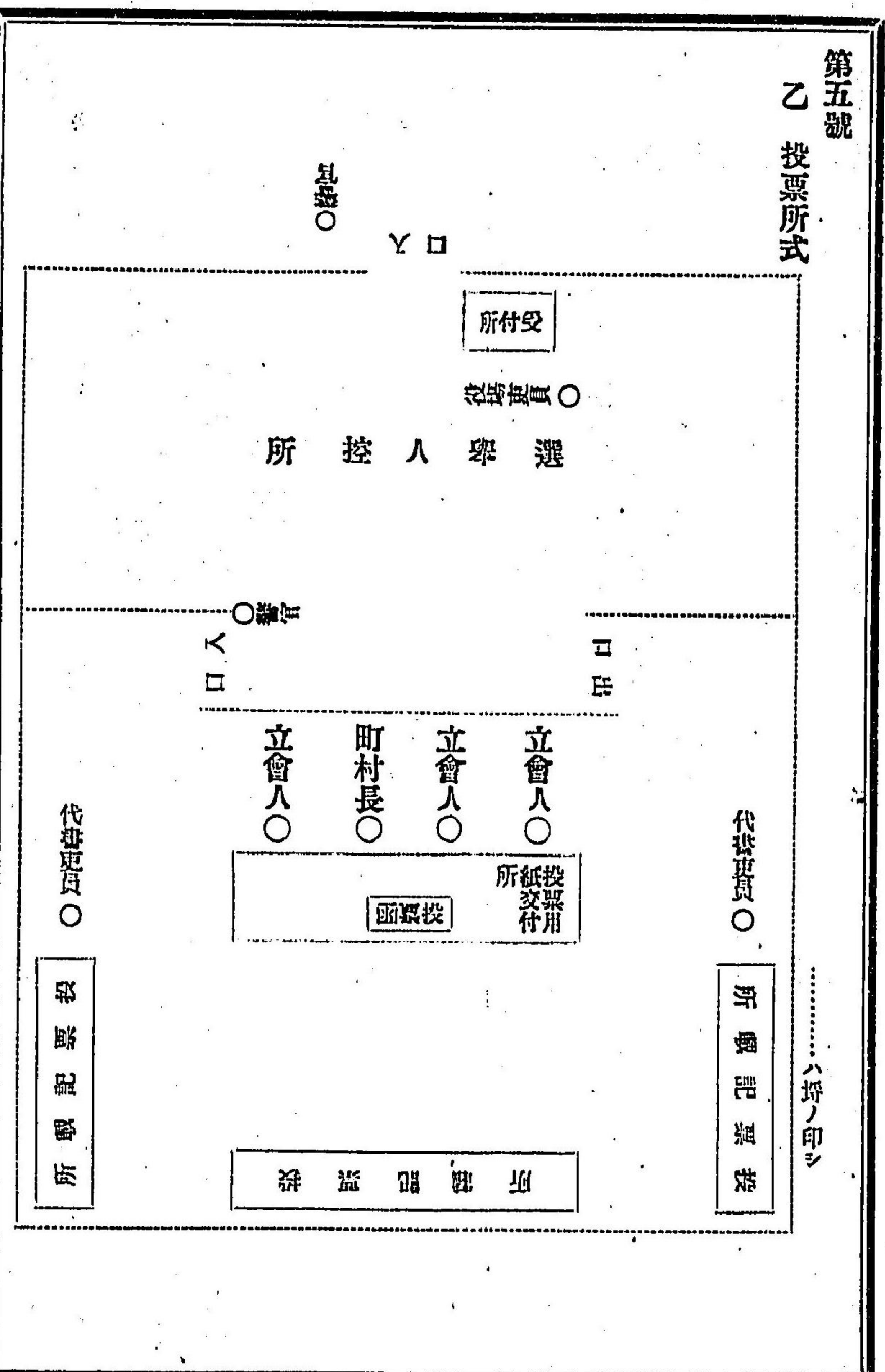
ハ印ノ印  
但丸太ヲ以テ造リ投票所開設毎ニ組立テ用ユヘシ  
投票所ハ寺院又ハ學校ヲ用エルモ元ヨリ其構造  
一様ナラザレハ此式ニ依ルヲ得サルコトアルハ  
シト雖モ其スルニ投票人多數ノ場合ニ於テ相互  
投票ニ支障ナカラシメントスルニ外ナラザレハ  
各其構造ニ隨ヒ適宜區別ヲ爲スヘク又投票人少  
數ニテ役場等ヲ用エルモ支障ナシト認ムル場合  
ハ大略乙式ヲ標榜トシ之ヲ設ルモ適宜ナルヘシ



投票人多数アル場合ニハ適宜卓ノ上此  
テノ如ク仕切リヲ設ケ相互投票ノ妨ニス  
ヘク三人ツ、認ムルコトヲ得ル様ニス  
配職ノ事ハ必ステイルヲ用エルヲ要セ  
ケナン

第五號

乙 投票所式



第六號

投票明細書式

用紙常用野紙 但選舉明細書モ全シ

何年月何

日

投票執行

何縣第何選舉區内何郡何町村投票所ノ投票明細書

(一) 投票所管理者タル町村長何某(又ハ其代理何某)ハ何ノ場所ニ於テ投票ヲ行フ爲メ投票區域内ニ於ケル舉選人中ヨリ左ノ何名ヲ以テ立會人ト定メ選舉ノ期日何日前ニ選舉ノ當日投票所ニ參會スヘキ旨ヲ各其本人ニ通知シ本日投票時刻前ニ各立會人參會シタリ

町村番地

何

某

同

何

某

同

何

某

同

何

某

町村番地

何

某

同

同

同

右立會人中何某何某ハ投票ノ時刻ニ至リ參會セサルニ由リ  
右立會人一八モ投票ノ時刻ニ至リ參會セサルニ由リ  
投票所管理者ハ參會選舉人中ヨリ更ニ左ノ何名ヲ指名シテ立會人ト爲シタリ

(二) 午前第七時投票所管理者ハ投票ヲ始ムル爲メ立會人ト共ニ參會選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其空虛ナルコトヲ示シ且投票函第一蓋ノ錠ヲ卸シタル後立會人ノ列席スル卓上ニ之ヲ置キタリ

何

某

(三) 投票所管理者ハ到着番號ノ順序ニ依リ選舉人ヲ呼出シ選舉人名簿ニ對照シテ定式ノ投票用紙ヲ交付シ各選舉人ヲシテ順次ニ自ラ之ヲ投票函ニ投入セシメタリ

(四) 左ノ選舉人ハ文字ヲ書スルコト能ハサル由ヲ申立ルニ依リ投票所管理者ハ選舉法第三十九條ニ依リ町村吏員何某ヲシテ其姓名ヲ代書セシメ之ヲ本人ニ讀ミ聞カセタリ

町村番地

何

某

同

同

某

何

某

町村番地

何

某

同

同

某

(五) 左ノ選舉人ハ選舉人名簿ニ記載セラルヘキ裁判言渡書ヲ所持シタルニ依リ投票所管理者ハ選舉法第四十一條ニヨリ投票用紙ヲ交付シ投票セシメタリ

(六) 左ノ選舉人ハ選舉法第七十五條ヲ犯シタルニ因リ投票スルコトヲ禁シ併セテ退場ヲ命ジタリ

町村番地  
何 某  
同 同  
何 某

何 名  
何 名

投票所管理者  
何 某印

立會人  
何 某印  
何 某印  
何 某印

(七)何時ニ至リ投票所管理者ハ投票ノ終ヲ告ケ投票所ノ入口ヲ閉鎖シタリ  
(八)投票區域内ノ選舉人總員何名ノ内  
一投票シタルモノ  
一選舉法第七十五條ニヨリ投票ヲ禁シタルモノ  
(其他投票ニ關シ投票所管理者ニ於テ緊要ト認ムル事項アルトキハ記載スヘシ)  
(九)投票所管理者ハ此投票明細書ヲ作り之ヲ朗讀シタル上立會人ト共ニ署名捺印シタリ  
何 年 月 日

點數記帳用紙 但美濃紙

第七號

合計	二十九	十八	十七	十六	十五	十四	十三	十二	十一	十	九	八	七	六	五	四	三	二	一	姓	名
																				何	某

何縣第何區衆議院議員選舉投票點數記載用紙

合計	二千九百八十七	六百五十四	三十二	一十九	八	七	六	五	四	三	二	一	姓	名
													何	某

何年何月何日  
選舉執行

第八號  
選舉明細書式

何縣第何選舉區ノ選舉明細書

(一) 選舉長タル郡長何某(又ハ代理何某)ハ何年何月何日各投票所ノ投票函到着シタルニ付其翌何日(本日)衆議院議員何名ノ選舉ノ爲メ選舉管理ノ何郡役所ニ於テ午前何時ニ選舉會ヲ開キ各投票所ヨリ委會シタル立會人ヲシテ抽籤セシメ左ノ何名ヲ選舉委員ニ定メタリ

何郡町村番地

何 某

同 同

何 某

同 同

何 某

(二) 選舉長ハ左ノ何名ヲ書記ニ命ジタリ

何 某

何 某

何 某

キノ部 議員選舉

(三) 選舉長ハ選舉委員立會ノ上到着順序ニ依リ各投票函ヲ順次ニ開キ封緘ノ儘投票ヲ取出シテ  
投票ノ總數ト投票人ノ總數トヲ計算シタルニ

投票總數 幾 何  
投票人總數 幾 何

投票總數ト投票人ノ總數ト符合セリ

投票ノ總數ト投票人ノ總數ト符合セス即投票ノ總數ハ投票人ノ總數ト幾何多ク又ハ幾何少  
シ其由ハ左ノ如シ

(四) 選舉長ハ投票ヲ開披點檢シテ逐一之ヲ選舉委員ニ交付シ選舉委員ハ之ヲ點檢シテ先ツ選舉  
人ノ姓名ヲ朗讀シ次ニ被選人ノ姓名ヲ朗讀シタリ

(五) 書記何名ハ投票ヲ得タル各被選人ノ得點ヲ點檢簿ニ記入シ且其一人ニ於テ各被選人ノ得點  
ヲ記入スル毎ニ其得點數ヲ呼ビ他ノ書記ト共ニ其點數ヲ校合シタリ

(六) 選舉長ハ選舉委員ノ意見ヲ聞キ左ノ投票ハ無効ト決定セリ

- 一
- 二
- 三
- 四
- 五

合計無効投票幾何

右無効ト決定シタル投票ハ悉皆抹線ヲ加ヘタリ

(七) 被選人投票ノ得點數ハ左ノ如シ

得點 幾干 何 某  
得點 幾干 何 某  
得點 幾干 何 某

故ニ何某最多數ノ得點者タルヲ以テ當選人トス

(八) 右當選人ノ姓名及投票ノ數ハ選舉法第五十九條ニ依リ選舉長ヨリ直ニ本縣知事ニ届出タタ

(九) 午後何時投票ノ點檢ヲ終リ選舉長ハ各被選人ノ得點總計ヲ朗讀シ有効無効ノ投票ヲ區別シ  
別々ニ之ヲ封印ノ何郡役所ニ之ヲ保存セリ

(十) 此明細書ハ選舉長之ヲ朗讀シ立會人及書記ト共ニ署名捺印シタリ

年 月 日  
選舉長 何 某 印  
選舉委員 何 某 印  
同 何 某 印  
同 何 某 印  
書記 何 某 印  
同 何 某 印



○訓令第三十八號

明治二十二年六月勅令第七十九號貴族院多額納稅者議員互選規則取扱方左ノ通定メラル

明治二十三年三月十八日

長野縣知事 内海忠勝

郡 役 所  
町 村 役 場

何 某 印  
同 何 某 印

第一條 貴族院令第六條ニ滿三十歳トアルハ其選舉期日(六月十日)前滿三十歳ニ達スル者ヲ指ス

第二條 互選規則第一條ニ其府縣内ニ於テ本籍ヲ定メ住居トアルハ衆議院議員選舉法施行規則第一條ノ例ニ異ナラス

第三條 互選規則第一條ニ多額ノ直接國稅トアルハ地租及土地又ハ工業商業ノ利益ヨリ生スル所得納稅額而已ヲ合算シテ名簿調製ノ期日(四月一日)前滿一年以上多額ノ直接國稅ヲ納メ仍引キ續納ムルモノヲ云フ

第四條 買賣讓與ニ依リ土地所有權移轉ノ場合ニ於テ其所有ノ年限及賃入地ノ地租及敷人共有ノ土地ヨリ納ムル地租ノ計算方及互選規則第三條ニ神官及諸宗ノ僧侶又ハ教師トアルハ凡テ衆議院議員選舉法施行規則第三條第二項及同則第四條第五條第九條ノ例ニ異ナラス

第五條 貴族院令第六條ニ多額ノ直接國稅ヲ納ムル者トアル中ニハ華族(公侯爵)ノ當主ヲモ包含ス

第六條 貴族院令第六條ニ云フ其選ニ當リ勅任セラレタル者ハ其任期中納稅額ノ減スルコトアルモ同令第十條ノ場合ニアラサレハ其議員ノ資格ヲ失ハサルハ勿論ナリトス

第七條 互選ニ關スル費用ハ府縣廳費ノ支辨ニ屬ス

○訓令第四十二號

町 村 役 場

衆議院議員選舉法第十條ニ規定シアル證狀ハ左ノ書式ニ準據ス可シ

但シ全條ニ該當スル選舉人ニシテ其手續ヲ怠マルモノアリト認メタルキハ特ニ本人ニ注意シテ選舉人名簿ニ脱漏ナカラシムル様取計フヘシ

明治二十三年三月二十二日

長野縣知事 内海忠勝

證 狀

直接國稅總納額	納稅額區別及納稅年間納稅地	住 所 姓 名
金 何 圓	地 何 年 何 月 何 日 何 地ニ於テ間斷ナク納ム	何 郡 何 町 村
金 何 圓	租 何 年 何 月 何 日 何 地ニ於テ間斷ナク納ム	
	但シ此土地ハ何年何月家督ニヨリ相續シタルモノトス	

キノ部 議員選舉

金	何	圓	所	金	何	圓	姓	名
			何	何	何	何		
			地	地	地	地		
			二	二	二	二		
			於	於	於	於		
			テ	テ	テ	テ		
			間	間	間	間		
			斷	斷	斷	斷		
			ナ	ナ	ナ	ナ		
			ク	ク	ク	ク		
			納	納	納	納		
			ム	ム	ム	ム		
			何	何	何	何		
			地	地	地	地		
			二	二	二	二		
			於	於	於	於		
			テ	テ	テ	テ		
			最	最	最	最		
			モ	モ	モ	モ		
			少	少	少	少		
			額	額	額	額		
			ナ	ナ	ナ	ナ		
			ル	ル	ル	ル		
			何	何	何	何		
			年	年	年	年		
			分	分	分	分		
			ヲ	ヲ	ヲ	ヲ		
			以	以	以	以		
			テ	テ	テ	テ		
			地	地	地	地		
			租	租	租	租		
			納	納	納	納		
			額	額	額	額		
			ニ	ニ	ニ	ニ		
			併	併	併	併		
			算	算	算	算		
			ス	ス	ス	ス		
			何	何	何	何		
			年	年	年	年		
			分	分	分	分		
			ヲ	ヲ	ヲ	ヲ		
			以	以	以	以		
			テ	テ	テ	テ		
			最	最	最	最		
			モ	モ	モ	モ		
			少	少	少	少		
			額	額	額	額		
			ナ	ナ	ナ	ナ		
			ル	ル	ル	ル		
			何	何	何	何		

右衆議院議員選舉法第二十條ニ依リ證明候也

年月日

長野縣何郡 何町(村)長 何

某印

○長野縣訓令第八十六號

本年勅令第三號衆議院議員選舉法施行規則第二十六條ニヨリ天災若シクハ其他避ク可カラサル事故ニ依リ投票ヲ行フヲ得ヌシテ其施行ヲ止メタル場合ニ於テ投票所管理者ハ知事ニ其由ヲ届出ツルト同時ニ選舉長ヘモ報告ス可シ

明治二十三年六月六日

長野縣知事 内海忠勝

○長野縣訓令第八十七號

一衆議院議員選舉人名簿確定以前ニ選舉人其選舉區域外ニ轉住シタルハ前住地ノ選舉長ハ名簿ヲ削除シ其旨ヲ本人並ニ本人轉住地ノ選舉長ニ通知ス可シ  
轉住地ノ選舉長前項ノ通知ヲ受ケタルハ更ニ其人姓名簿ニ登録ス可シ  
一衆議院議員選舉人名簿確定以前ニ選舉人其投票區域外ニ轉住シタルハ選舉長ハ其名簿ヲ訂正シ其旨ヲ本人並ニ本人轉住地ノ投票管理ノ町村長ニ通知ス可シ

明治二十三年六月七日

長野縣知事 内海忠勝

第 區選舉長

○長野縣訓令第二百十號

衆議院議員選舉投票所ノ監理上ニ付監督ヲ必要ト認ムル場合ニ於テハ郡長又ハ其代理官ハ隨時臨監スル事アルヘシ

明治二十三年八月三十日

長野縣知事 内海忠勝

○長野縣訓令第九號

町村制ニ關スル事項左之通訓令ス  
明治二十四年一月二十八日

長野縣知事 内海忠勝

郡 役 所  
町 村 役 場

一 町村會議員ノ選舉二日以上ニ涉ルモノハ選舉等級ノ如何ニ拘ハラズ選舉終結ノ日ヲ以テ町村制第二十九條ノ訴願期限ノ起算點トス  
 一分立セシ町村ノ町村會議員ノ選舉日限ハ町村制第十八條ヲ適用スヘシ其選舉掛長ハ舊町村長ニ於テ取扱フヘキモノトス  
 一 町村長ノ處分若シハ命令シタル事件法律命令ニ背キ又ハ其權限ヲ越ユルキハ監督官廳ニ於テ其取消ヲ命スルコトヲ得ルモノトス

○長野縣訓令第三十六號

郡 役 所

衆議院議員選舉調及町村基本財産調別表雛形ニ據リ調製シ毎年期日限リ差出ス可シ

明治二十四年三月十六日

長野縣知事 内海忠勝

發送期日

八月二十日

全

八月三十一日

一 町村基本財産調

衆議院議員選舉調 (明治何年六月十五日現在)

郡 名

族 籍	直接國稅十五圓以上ヲ納ムル者	選舉權ヲ有スル者
-----	----------------	----------

合 計	何 村			何 町		
	平 民	士 族	華 族	平 民	士 族	華 族

町村基本財産調 (明治二十三年度末現在)

郡 名

○長野縣訓令第四十四號

總計	町村	何町	何村	土地價格	建物價格	穀物價格	諸公債證	諸株券價額	現金	其他諸品價格	合計

一土地建物穀物公債證株券共其種類ヲ細別スルニ及ハス各價格ノ總計ヲ見積概算ヲ以テ記入ス可シ但山林原野ノ土石木等ノ價格ハ土地ニ合算スヘシ

○長野縣訓令第四十四號

郡役所

千六百七十二

町村會議員選舉調別表ニ據リ調製シ毎年三月二十日限リ差出スヘシ

明治二十四年三月二十七日

長野縣知事 内海忠勝

町村會議員選舉調 (明治何年十二月三十一日現在)

應名

種別	會數	議員			選舉權ヲ有スル者
		華族	士族	平民	
町會					
村會					
町村組合會					
町村總會					
總計					

一會數ハ開會ノ度數ニアラス設置ノ數ナリ

一町村組合會ハ町村制第十六條ニ依リ數町村全部ノ事務處辨ノ爲メ設置スル者ヲ掲クヘシ

一町村總會ハ町村制第三十一條ニ依テ設置スルモノヲ掲クヘシ但シ其議員數ハ掲載スルニ及ハス

一議員ハ選舉權ヲ有スル者ノ内ニ包含スルモノトス

キノ部 議員選舉

千六百七十三

一町村聯合會、水利土功會、學區會及町村內ノ區會ハ設置ノ會數議員等調査スルニ及ハス  
一選舉權ヲ有スル者ノ調ハ十二月三十一日ノ現在ニ據リ難キモノハ其年最近調査ノ現在數ヲ揭  
テ其月日ヲ證明スヘシ

○長野縣訓令第五十四號

郡制第八條第二項ニ依リ選舉ニ依ラスシテ郡會議員タルモノ及全制第四十六條郡參事會員ニシテ  
郡會ノ互選ニ係ルモノハ常選證書ヲ付與スルニ及ハス

明治二十四年四月八日

長野縣知事 内海忠勝

○長野縣訓令第六十一號

郡會議員選舉ニ關スル費用(投票函調整費投票用紙料等)ハ一町村會ニ於テ選舉スルモノト數町村  
會々同選舉ニ係ルモノトト問ハス彈テ町村會議費ノ支辨ニ屬スルモノトス  
大地主ニ係ル名簿調整費及其互選ニ要スル諸費ハ郡吏員給料旅費及應中諸費ノ支辨ニ屬スルモノ  
トス

明治二十四年四月二十一日

長野縣知事 淺田徳則代理  
長野縣書記官 小野田元瀨

○長野縣訓令第一號

郡會議員選舉調別紙様式ニ據リ調整毎年一月三十一日限リ報告スヘシ  
明治二十五年一月九日  
長野縣知事 淺田徳則

郡 役 所

報 年		族 籍		議 員		郡 役 所
平 民	士 族	華 族	族 籍	町村ノ選舉セシ者	大地主ノ選舉セシ者	
計						

郡會議員選舉調 (明治何年十二月三十一日現在)

廳 名

選舉權ヲ有スル大地主

一大地主ノ選舉セシモノ、欄ニハ郡制第八條第二項ニ據リ選舉ニ依ラスシテ郡會議員  
トナリタル者ヲ合載ス如シ

キノ部 議員選舉

○長野縣訓令第二十六號

明治廿二年三月第七十九號訓令選舉原簿書式解說ノ四前年度ノ納稅額ハ必スシモ實納額ニ限ラス其年度ノ負擔額ニ依ルヲ得若シ其年度中ノ負擔額査定シ難キ事實アルニ於テハ原簿開製期日迄ノ負擔額ニ依ルモ効テナシトス

郡 役 所  
町 村 役 場

明治二十五年二月二十日

長野縣知事 淺田德則

○長野縣訓令第三十九號

町村制及町村豫算表式ニ關スル事項左ノ通心得可シ

郡 役 所  
町 村 役 場

明治二十五年三月二十四日

長野縣知事 淺田德則

一 町村會議員初期改選ノ際其半數退任者ヲ定ムルニ方リ議員中缺員アルキハ現在議員ヲシテ代理抽籤セシメ以テ其退任者ヲ定メ及町村會議員定期改選ト補缺選舉トヲ同時ニ行フキ其投票ハ各別ニ爲サシムヘキモノトス  
一 町村ニ於テ明治二十三年法律第九十號第十四條第二項及全年法律第九十一號第十六條第二項ニ依リ納付スル教員恩給基金ハ其歳入出豫算ニ編入シ教育費雜給ノ項中へ教員恩給基金ノ目ヲ設クヘキモノトス

○長野縣告示第四十號

本年六月勅令第五十九號ニ依リ本縣々會議員定數ヲ三十八名トシ人口ノ多寡ニ應シ各郡ニ於テ選舉スヘキ定員ノ配當ヲ定ムル左ノ如シ

明治二十四年六月廿九日

長野縣知事 淺田德則

南佐久郡	北佐久郡	小縣郡	諏訪郡	上伊那郡	下伊那郡	西筑摩郡	東筑摩郡	南安曇郡	北安曇郡	更級郡	埴科郡	上高井郡	下高井郡
貳名	貳名	四名	三名	三名	四名	四名	五名	壹名	貳名	貳名	壹名	壹名	貳名

キノ部 議員選舉

上水内郡 四名  
下水内郡 壹名

○長野縣告示第三十一號  
衆議院議員選舉長左ノ通任免ス

明治二十五年三月十日

- 第四區選舉長ヲ命ス 東筑摩郡長 關口 友愛
- 第四區選舉長ヲ免ス 南安曇郡長 吉田 有格
- 第二區選舉長ヲ免ス 上伊那郡長 丸山英一郎
- 第六區選舉長ヲ命ス 上伊那郡長 丸山英一郎
- 第六區選舉長ヲ免ス 諏訪郡長 坂本 俊秀

長野縣知事 淺田德則

○長野縣告示第五十四號

衆議院議員選舉長左ノ通任免ス

明治二十五年五月二十五日

衆議院議員第二區選舉長ヲ命ス

長野縣知事 淺田德則  
下高井郡長 田邊信成

上高井郡長 清須勝祥

衆議院議員第二區選舉長ヲ免ス

○ニノ部

郵便電信里程

○甲第百號

郵便物遞送ハ疾速ヲ要スルモノニ付馬車荷車人力車牛馬等之カ通行ニ障碍ナキ様各營業者ニ於テ特ニ注意スヘシ又渡川場ニ於テ出水ノ際ハ別ノ注意シ渡川遲滞ナカラシムヘシ此旨布達候事  
明治十五年七月十四日  
長野縣令 大野 誠

○縣令第十九號

管内約束郵便規則別冊之通制定本年四月一日ヨリ施行ス

明治二十三年三月十日

長野縣知事 内海忠勝

管内約束郵便規則

第一條

左ニ記載スル公用郵便物ハ一管内往復ヲ限リ郵便切手ヲ貼用セサルモノトス

第一節

一縣

但直稅署間稅署ヲ除ク

一審

一監

一郡

役所

廿四年縣令  
第百十六號ヲ  
加テ但書追  
テ

ニノ部 郵便電信里程

廿四年縣令  
第十六號  
以テ本文  
ノ改正

廿四年縣令  
第十六號  
以テ本文  
ノ改正  
廿三年縣令  
第三十號  
以テ本文  
ノ改正  
廿五年縣令  
第二號  
以テ本文  
ノ改正

- 一 右廳衙ニ屬スル廳衙
- 一 右廳衙之吏員
- 一 縣立學校
- 一 縣立梅毒病院
- 一 諸勸業場事務所(長野測候所)
- 一 右縣立學校病院諸勸業場事務所ノ吏員

第二節

- 一 町村役場
- 一 浦役場
- 一 縣會
- 一 縣參事會
- 一 町村長町村吏員浦役  
一 縣會議員縣參事會

第三節

- 一 長野縣爲換方ヨリ縣廳へ達スルモノ
- 第二條 第一條ニ掲ケルモノ、外ハ渾テ郵便條例ニ依リ郵便切手ヲ貼付スヘシ
- 第三條 第一條公用郵便物ノ内書留又ハ別配達ヲ要スルモノハ其手数料又ハ配達料ヲ拂フヘキモノトス
- 第四條 第一條公用郵便物ハ必ス管衙名若シハ部課名掛名官名役名等ヲ署シ又表面ニ公用ノ文字ヲ朱記シ差出スヘシ

ノ間互ニ往復シ及諸向へ達スルモノ

ノ間互ニ往復シ及第一節ニ掲載スル諸向へ達スルモノ

- 第五條 第壹條公用郵便物ト雖モ第四條ノ手續ヲナサ、ル者ハ郵便局ニ於テ一般郵便物ト看做シ未納税ノ例ニヨリ取扱フヘシ
- 第六條 第壹條公用郵便物ハ異種類ヲ併セ(例へハ書翰(書狀)ヲ挿入スル等ノ類)一個トシテ差出スヘカラス
- 第七條 第壹條公用郵便物ハ通常郵便物ト併セ定規ノ集配ヲナスモノトス
- 第八條 前條々ニ掲載セサル外ハ總テ郵便條例ニ依ルヘキモノトス

○丙第三十九號

北 各區々戸長

明治七年九月中飛信遞送規則御發行相成候處途中脚夫足痛等ノ事ニ就テハ豫テ沿途ノ町村戸長へ郵便取扱役ヨリ及協議候次第モ可有之管然ルニ同規則之儀ハ一般へ公布相成候儀ニ無之故ニ戸長等ニ於テモ一般熟知不致ヨリ自然郵便取扱役ノ協議ニ疑惑ヲ生シ時機ニ際シ差支候テハ不相濟事ニ候條右手續左ニ掲ケル同規則第六項及九項之通ニ就篤ト相心得置飛信遞送之際差支無之様可致且渡船場有之地ハ渡守ヘモ右之趣熟知爲致置可申此旨相達候事

明治十七年七月四日

長野縣權令 檜崎寛直

飛信遞送規則

第六項

一 渡船場等ノ夜越有之地ハ乗テ其渡守或ハ其地ノ戸長等へ約束イダシ置其機ニ當リ差支無之様致置ヘシ

第九項

ニノ部 郵便電信里程



一途中ニ於テ脚夫足痛等ノ變アリテ飛走致シ難キ時ハ沿途ノ町村戸長へ申入レ至急代リ脚夫ヲ出サセ繼立ヘキ旨脚夫へ申渡シ且兼テ沿途ノ戸長等へ其旨約束致シ置クヘシ

○丙第五十二號

區 長  
戶 長

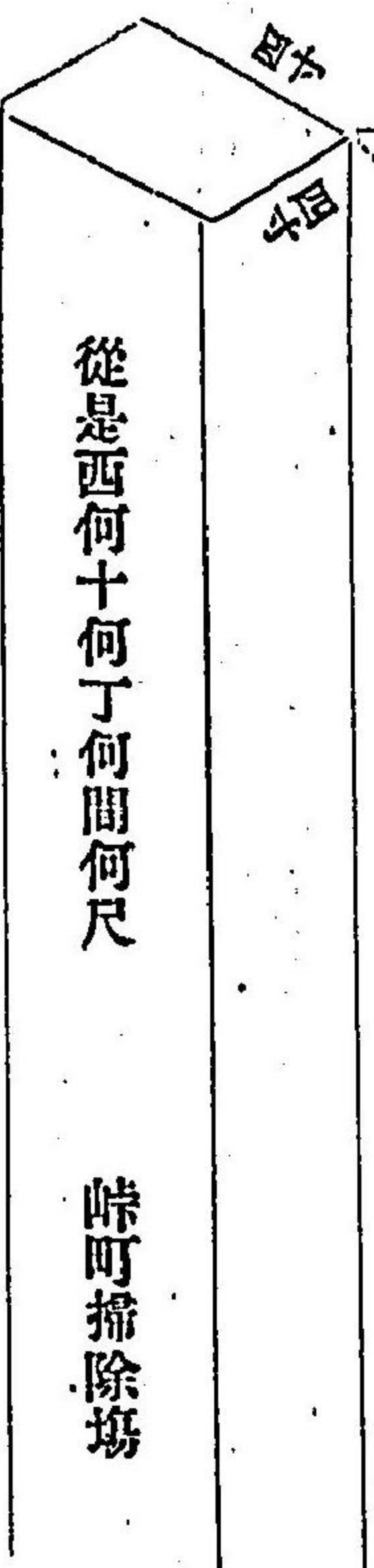
各街道掃除之義從來沿道驛村ニ於テ擔當致シ來リ候處自今別紙雛形之通リ標示相製シ各驛村擔當之町數ヲシテ明瞭ナラシメ掃除方行届候様注意可致此旨相達候事

但シ標柱建設之義ハ信濃上野國境畔町ヨリ上田長野等ヲ經テ越後國ニ達スル國道路線ハ本月三十日限其他ハ來ル八月三十日限無延延致落成右標柱記帳之里程及書式寫シ可差出候事  
長野縣權令 榎崎寬直  
明治十一年七月十九日

標示杭雛形

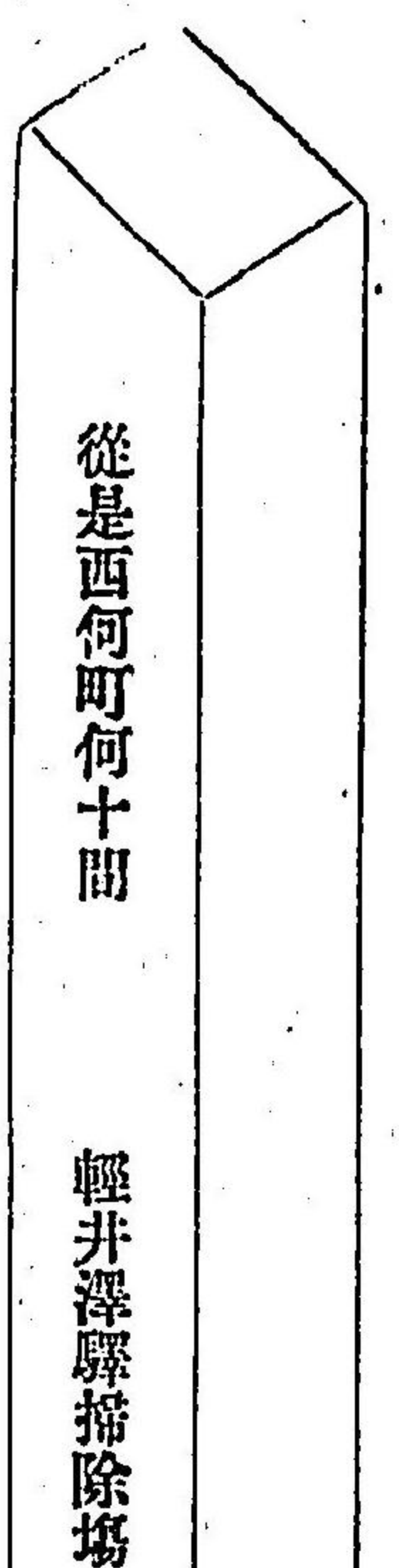
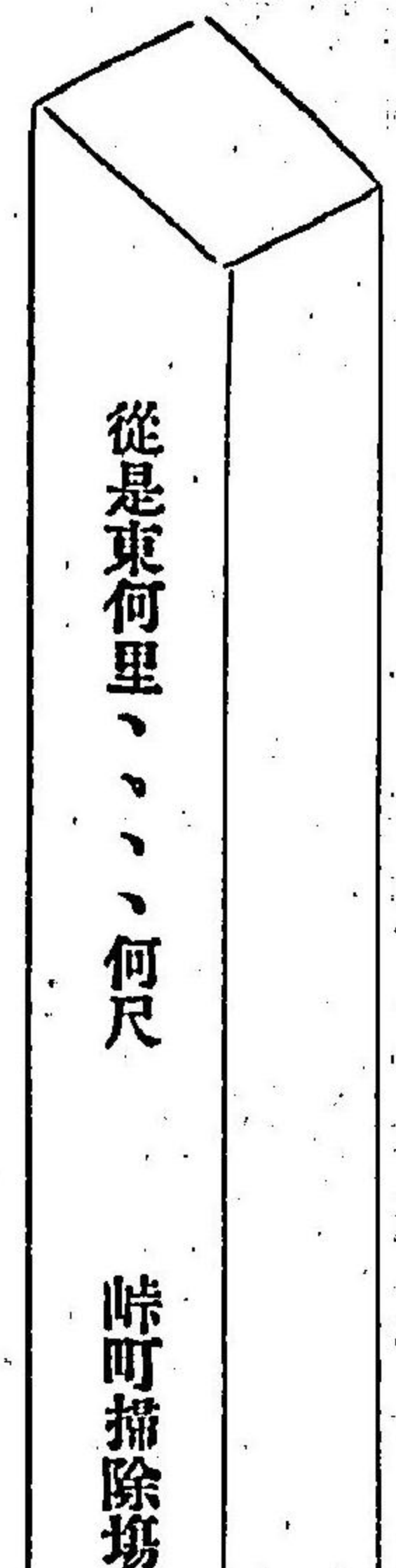
裏面へハ年號月ヲ記ス

長サ地上五尺



長縱  
上共

同上



書式雛形

但國道一等上信國界ヨリ各地エ達スルモノヲ以テ書式ヲ示ス尤モ標示杭ハ上信國界ニ建設ト驛村界へ建設ノ分ト總テ同シ

- 從是西何丁何十間何尺 峠町掃除場
- 從是東同上 同
- 從是西何里、、、何尺 輕井澤驛掃除場
- 從是東同上 同

ニノ部 郵便電信里程

從是西何里、何尺  
 從是東同上  
 從是西何里、何尺  
 從是東同上  
 從是西何十何丁何尺  
 從是東同上  
 從是西何、  
 從是東同上  
 從是西何、  
 從是東  
 、、、、  
 、、、、  
 、、、、  
 從是西何、  
 從是東同上  
 從是西何、  
 從是東同上  
 從是西何、  
 從是東

長倉村ノ内  
 沓掛驛掃除場  
 同  
 油井掃除場  
 同  
 借宿掃除場  
 同  
 追分驛掃除場  
 同  
 馬瀬口村掃除場  
 同  
 常盤城村ノ内 録原掃除場

從是東同上  
 從是西何、  
 從是東同上  
 、、、、  
 右ハ其概略ヲ示スモノナレハ自餘沿道ノ驛村ハ之ヲ類推スヘシ

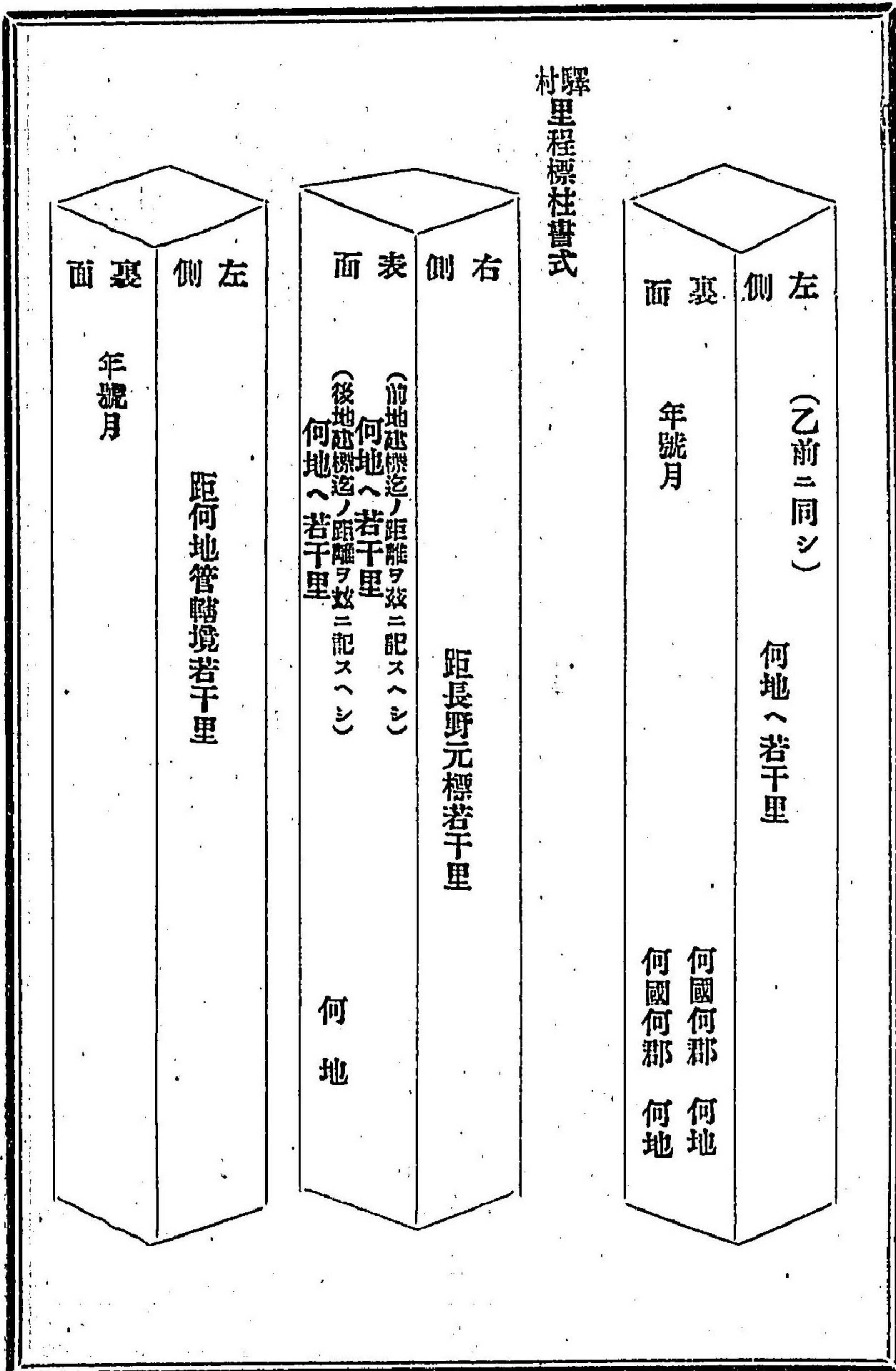
○丙番外  
 南各大小區々戶長

國境及各驛村ニ建設スル里程標柱之義記載方區々ニテ不體裁ニ付一般左之離形ニ照準認換之上里程ハ取調書ヲ以本縣驛遞掛ヘ可申出此旨相達候事  
 但シ甲乙驛村互ニ申合之上里程區々不相成樣記載可致候事

明治十年五月十二日  
 長野縣權令 檜崎寬直  
 管轄境界標柱書式

右 (甲ハ此境界標ニ近接スル其管内建標地迄ノ距離ヲ茲ニ記スヘシ)  
 側 何地ハ若干里  
 表 (甲) 何縣距 何地元標若干里  
 面 (乙) 何縣距 何地元標若干里 管轄境界標

驛里程標柱書式



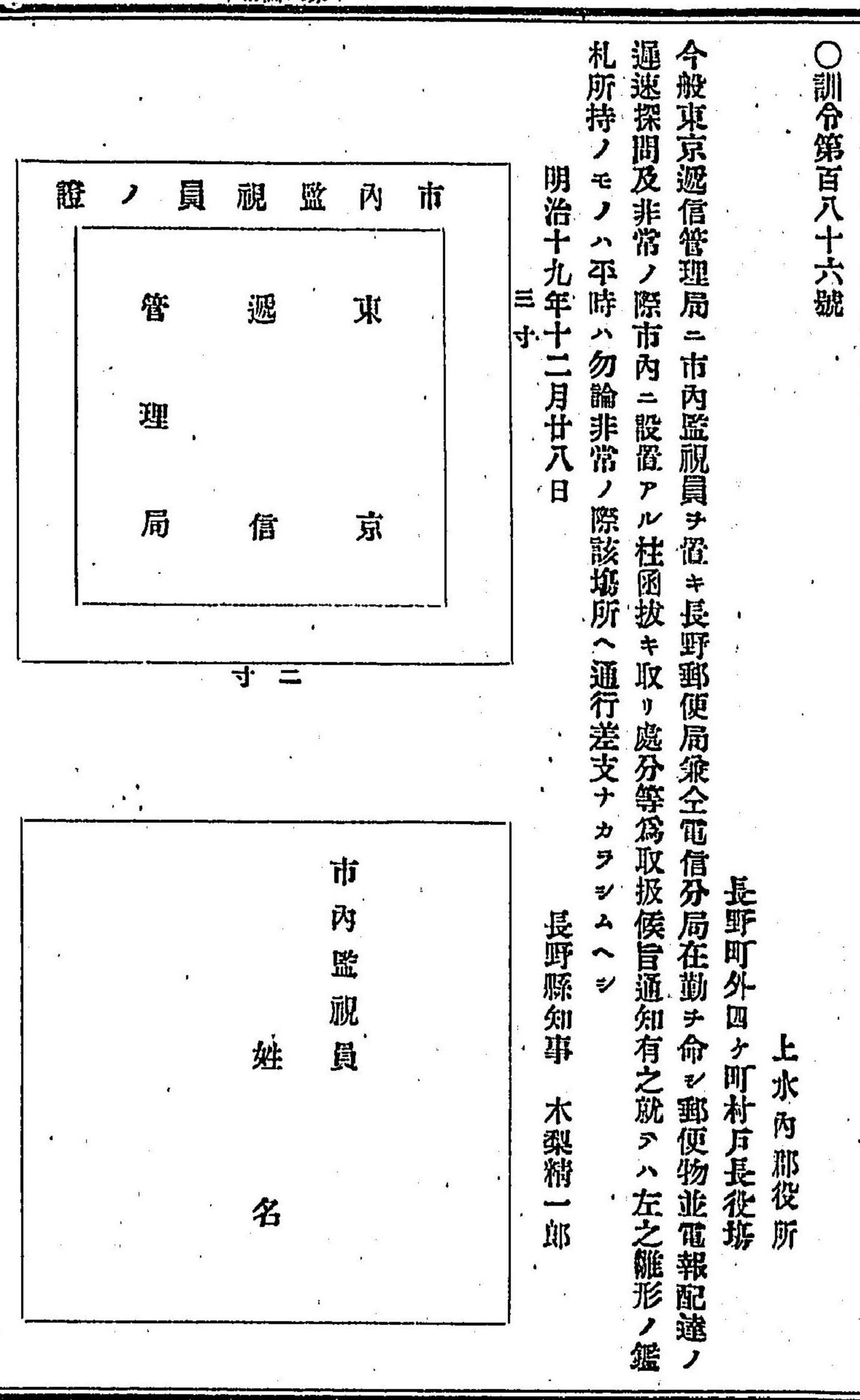
○訓令第百八十六號

今般東京遞信管理局ニ市内監視員ヲ置キ長野郵便局兼全電信分局在勤ヲ命シ郵便物並電報配達ノ迅速探問及非常ノ際市内ニ設置アル柱函拔キ取リ處分等爲取扱候旨通知有之就テハ左之雛形ノ鑑札所持ノモノハ平時ハ勿論非常ノ際該場所へ通行差支ナカラシムヘシ

長野町外四ヶ町村戸長役場  
上水内郡役所

明治十九年十二月廿八日  
長野縣知事 木梨精一郎

廿年訓令第百八十八號  
式ヲ以テ圖  
ノ通改正



郵便電信里程

○訓令第貳百五拾九號

郵便物受取人又ハ差出人居所不分明ナル時ハ郵便電信局郵便局ヨリ其地戸長役場ノ取調ヲ乞フ儀モ可有之ニ付其際ハ故障ナク其求メニ應スヘシ

明治二十年六月二日

長野縣知事 木梨精一郎

○訓令第百六十四號

三等郵便局長ノ採用ニ關シ遞信管理局長ノ照會又ハ依托アルキハ其需ニ應シ本年四月遞信省令第二號ニ據リ便宜處辨スヘシ

明治廿一年五月十四日

長野縣知事 木梨精一郎

○訓令第百七十三號

郵便受取所取扱人郵便貯金預所取扱人ノ採用ニ關シ遞信管理局長ノ照會又ハ依托アルキハ其需ニ應シ便宜處辨スヘシ

明治二十一年六月一日

長野縣知事 木梨精一郎

○訓令二百二十八號

本年本縣訓令第百七十三號ニ關シ遞信管理局長ノ照會又ハ依托アルキハ本年五月遞信省訓令第五號及全年八月全省訓令第八號郵便受取所取扱人郵便貯金預所取扱人採用規程ニ據リ便宜處辨スヘシ

明治二十一年八月二十七日

長野縣知事 木梨精一郎

○訓令第三十三號

今般縣令第十九號ヲ以テ管内約束郵便規則相違候處該郵便物個數量目別表ニ準據(自四月至九月一表ハ年三月一表ハ其)調製報告スヘシ但町村役場報告表ハ所轄郡衙ニ於テ取纏メ該期日限り差出スヘシ

明治二十三年三月十二日

長野縣知事 内海忠勝

約束郵便物報告表

ユノ部 郵便電信里程